臺灣日日新報 夕刊
十二月二十九日
夕刊定價一部二錢

『日露同盟を仄かして聯盟總會を威嚇した』
松岡代表の演說に對する 支那政府の批判書發表

【ゼネバ二十八日發電通】聯盟事務局は支那政府がアヴノール事務總長代理に提出した十二月六日、同八日の總會に於ける松岡代表の演說に對する支那政府の批判書を發表した、要點左の通りである

一、松岡全權は支那赤化の脅威を指摘しつつ他方、暗に日露同盟を仄めかして總會を威嚇してゐる

二、日本は共產主義に反對なりと述べ極東の赤化を憂慮してゐるを口實に日本の行動を正當化せんとするにある

三、日本は日露戰爭後自らの發意に依り滿洲を支那に返還した樣に述べたが當時のアメリカ大統領ルーズヴエルト氏が千九百五年四月早くも日本が支那の門戶開放主義を遵守し滿洲を支那に返還せんことを期待する旨の意思表示をしてゐる

一月七日のアメリカ政府の通牒はアメリカの對滿洲政策の不變を更に證據立てるものである

露支不可侵條約は聯盟休會中に交涉か
駐露大使となつた顏惠慶 信任狀を携へてモスクワ行

【東京二十八日發電通】外交部方面の情報に依れば駐露大使顏惠慶の信任狀はゼネバに轉送し顏惠慶は聯盟休會の期間を利用してモスクワに行きロシア政府に之を提出し、その際露支不可侵條約に關する兩國の草案を交換し細目に就き交涉をなす筈である、一方通商條約は南京又はモスクワで議定されるかまたは露支交涉委員莫德惠が當ることになつた

衆院各派交涉會
議會召集前日の二十一日衆議院では院內交涉室に各派交涉會を開き議席按索の割當て本年始休會の件等につき協議を重ねお膳立をなした(寫眞は正面右秋田議長、左植原副議長)

支那政府の修正提案 聯盟で受理
【ゼネバ二十八日發電通】二十八日聯盟事務總長代理アヴノール氏は支那政府より提出せられた十九國委員會の決議草案に對する修正提案を受領した此の文書は[illegible]

鮮米第二回の買上は不良 インフレ景氣で賣惜む
【大阪二十九日發本社特電】農林省米穀部京城出張所では本省の指示に基き鮮米第二回の豫定五十萬石の買上を行ふことになり二十六日[illegible]の納入受付二十七日買上入札を行つたが前回同樣成績は極めて不良で申込み十二萬[illegible]石此の石數四萬八千八百六十六石四斗であつた二十八日申込書を整理して價格の折合はないものをオミットし二十九日決定數量を發表するが前回よりも成績不良を豫想されてゐる原因はインフレーション景氣に伴ふ米價の先高見越して一般に賣惜んでゐること及び大米穀商達が不賣同盟を結んで應募しないためである

駐日佛大使はマツシグリ氏 マルテル伯は駐伊佛大使に
【パリ二十八日發電通】日本駐箚佛國大使マルテル伯は[illegible]ルネ・マツシグリ氏が[illegible]

ブルガリア內閣總辭職
【ソフイア二十八日發電通】ブルガリアのムシャノフ內閣は[illegible]

デマを飛ばすは支那人の國民性
早蕨漂流說もその一
香港通信員　大航生

驅逐艦「早蕨」が支那海峽北端で沈沒してから程無く、福州南方海上に[illegible]が漂流してゐるとの知らせがあり馬公にあつた第二十六驅逐隊や北上は晝夜を徹して同方面へ急行、終日搜索したが何等の手掛なく其の儘馬公へ引揚げたとの報道があり、結局支那側一流のデマに乘せられて我驅逐艦隊は徒らに附近海面を追ひ廻して貴重な燃料を費消した結果となつた。支那人は流言、蜚語、噂、風說、を常に事實の如く言ひふらし、政治家にも

◇軍事上 にも之が盛に使用され共產黨軍[illegible]の如きは「噂」といふことを一つの武器に使用し「明日五萬の援兵が此地に來襲するさうだ」と言ひふらす役割の便衣隊を前日其の目的地に陸入させ、該地の守備兵を逃走させるか或は逃げ腰にさせて置いて、次の日に寡少の兵を以て目的地を占領するといふやうなわけで、これは共產黨軍に限らず各地の軍閥が使用し來つた「手段」である。實際支那人ほど、噂を立てる國民は少ない、[illegible]

◇宣傳部 [illegible]

預金の利下げ一月末か二月初
日銀利下げより早いか
【大阪二十九日發本社特電】政府のインフレーション政策の徹底に伴ひ金融界の緩慢[illegible]

苦境の[illegible]

斷行の時期[illegible]

棚下し糖の賣出し 糖商側の要望尊重 代理店から回答
【大阪二十九日發本社特電】第二種分蜜糖三十萬擔の賣出に對し[illegible]

要望[illegible]

賣出[illegible]

飛行機の建造契約 波斯政府と英飛行機會社
【ロンドン二十八日發電通】ペルシャ政府はイギリスのホーカー飛行機工作會社と[illegible]

獨逸政府が米の獨占輸入 廿八日附で發令
【ベルリン二十八日發電通】ドイツ政府は[illegible]

基隆本年の鰹漁獲高
[illegible]

夕刊はけふ終刊
本紙夕刊は二十日附の分を以て本年の終刊とし、明年一月は五日まで休刊、七日附夕刊より平常通りに戾る

十一月中の世界米棉消費推定額
【ニューヨーク二十八日發電通】[illegible]

銅の生產制限一時的に撤廢 一月から四月まで
【大阪二十九日發本社特電】[illegible]

一、現在の水曜會加盟各社銅生產額[illegible]

一、國內の註文は全部引受けること[illegible]

一、輸出向輸出は依然これを繼續すること

その日その日
[illegible]

人事
[illegible]

無絃琴
[illegible]

火の鳥 (272)
加能作次郞作　石塚連畫
涙もなく(十)

[illegible]

「そんな譯でもないけれど、今夜は早くから、ぐつすり寐たいと思つてゐたんだから。」
「私も本當は、行きたくないんだけれど……」
綾子はいそ〳〵しながらも、まだ外出の支度をととのへた。そして獨りで可笑しさうに思ひ出し笑ひをしながら。
「あのね、私あの人に、あんたのことを私の甥だと言つたのよ」
「甥? あはは!」と言夫は思はず何々と哄笑したが、それがすぐ中途から、苦い酸つぱい苦笑に變つた。
「でも、何者だと聞かれるんだから、まさか本當のこともいへないし、仕方なく咄嗟の思ひつきで、田舍から甥が出て來たので、見物に連れて步いてるんだつて出鱈目に言つちやつたの。」
「あはは、それで向ふが安心したわけなんだね。」
言夫は聊らか皮肉らしく言つた。
「ええ、とても甘いの、と云ふより馬鹿々しいんだわ。私がそんな風に言つて、少し色眼をつかつて見せたら、すつかり眞に受けて、一人で後を追つかけて來たのよ。可笑しいつたらありやしない。構ふもんか、うんと夫婦振りを發揮してやるわ。」
綾子は手袋をはめながら、終始

[illegible]

から、靜かに扉の外に出て行つた。
その後姿を見送つて、言夫は何といふこともなく、深い溜息を一つ洩らした。そして首を振りながら獨り語を呟いた。
「どうも解らない。」
實際彼には、その時の綾子の眞意がはつきり摑めなかつた。ロンドリとの關係も、いろ〳〵疑はしく憶測されたし、一番終に言つたことも、種々な意味に解されて何となく氣掛かりでもあつた。
彼は兎も角寐やうと思つて、一且ベッドの中へもぐり込んだが、さてとなると、今迄あんなに烈しい疲勞と睡氣とを感じてゐたにも拘らず、却つて眼が冴え頭もはつきりして來て、容易に眠らるべくもなかつた。そして絕えず腦を往來したのは、妙に今後の綾子と自分との關係についての、暗い不吉な考へばかりだつた。も早この人生に望みを失ひ、死をさへ求めて居るらしく思はれるほど、自暴自棄的になつてゐる、この二三日來の彼女の言行などを思ふにつけ、何となく自分も遂には、さうした彼女の中に卷込まれて行きさうな氣さへして、思はず慄然となつたりするのだつた。
一時間ばかりも、さうして空しく轉々反側してゐた。が綾子はまだ歸つて來なかつた。

日本石油 ブロペン瓦斯

全島ファン待望の 法大野球團けふ著臺

雨中の基隆で大歡迎

【基隆電話】今秋の六大學野球リーグ戰で覇者の榮冠をかち得た法政は、本社の招聘に應じ廿九日一行二十五名は大阪商船の蓬萊丸にて藤田監督に率ゐられ來著した、折柄の雨を衝いて本社よりは伊藤、湯川、會田兩社員等法政ペナントを手にしながら同地の官民有志と共に出迎へる所あつた、恰もよし同船には體育協會の加福野球部長が乘船してゐて法政選手の一行に臺灣球界につき何くれとなく紹介するところあつた由、一行中には伊藤兄弟、稻田、早川の臺灣出身の四君あり

出迎へ

も陸を賑はつてゐた、其の外六大學リーグの猛將藤田君等も特に一行に加はり來臺した、因みに一行二十五名の氏名は次の如くである

藤田信男監督▲大西マネジヤー▲伊藤次郎、伊藤正雄、劉瀬章、鈴木幸藏(以上投手)▲若林、稻田(以上捕手)▲矢野、原口四郎、早川(以上內野)▲稻田照夫、居縫大郎(以上外野)…

藤田監督 今夕放送

演題は「野球と人生」

二十九日午後五時三十五分JFAKから放送される法政大學野球部監督藤田信男氏の演題は「野球と人生」に決定した

支那の對日戰備は 嘘から出た眞だ

事態を靜觀して善處する 陸軍當局の見解

【東京二十九日發電通】最近、支那各地及び熱河方面一帶の情報は頻々たる支那政府の大々的抗日作戰の計畫實施を報じ一方ゼネバにおいては二十七日支那代表顔惠慶から聯盟事務局に對し關東軍司令部…電報として「支那政府は聯盟がこの上の努力を拂つて支那東北失地の回復に努めざる限り對日開戰斷行の一途あるのみ」と恐喝的通告をなして居り支那では前にも増して頗に緊張を呈しつつ方的に對日形勢は滿洲事變勃發以來あるが陸軍當局は右に關し次の如き見解を下してゐる

對日戰備は軍閥首領の爲めにせんとする對內的策動と見るべき節も多いが然し相當實際的に實行されることも豫想し得る事態の發展可能性は相當にあり、國內的宣傳とのみ輕視する譯に行かぬ、軍部は事態を靜觀して善處するが支那にして反省せざれば勢ひ斷乎たる行動に出でなければならぬかも知れぬ

芝罘、龍口地方を 韓復渠手に入れる

學良と重要協議の結果

【北平二十八日發電通】張學良は二十八日午後七時半から順承府に韓復渠、宋哲元、萬福麟其他を集め韓劉戰の善後策につき重要協議をなしたがその結果韓復渠は多年の希望を達し芝罘、龍口地方を東北海軍側から接收し海港を手に入れることとなつた模様、將來青島方面と交換する前提と云はれてゐる

御下賜金傳達式

(日本唐機犧牲者に對して=東京府廳で)

國盟のファッショ張りユニホーム

…(寫眞は制服を著て黨員に圍まれた中野正剛氏中央)

ランカシアの 爭議解決

【マンチエスター廿八日發電通】去る十月二十一日以來罷業中であつたランカシア十七萬人の紡績及び織物工の爭議は
一、各織工は從來四織機を運轉し居たるを六織機運轉すること
一、失業より就業すること
一、其他の專門的解決協定に關し職工側と工場主側との間に意見の一致を見本日協定に調印を了し茲に約一ケ月に亘る大爭議も解決することとなつた

名古屋市獻納の 防空兵器

陸軍省で受領

【東京二十九日發電通】過日名古屋市では大岩市長の名にて陸軍に名古屋市防空兵器として八八式七センチ野戰高射砲一門、九〇式空中聽音機大、小四、情報送信機等總額十萬圓の新兵器獻納方を申出たが二十八日陸軍省は正式に受領方を決し之を受領した、同獻納兵器に名古屋の一階名士が國防の重大性に自覺し名古屋市の名にて獻納したもので陸軍當局でもこの篤行者の身元調査を感激して行つてゐる

粥でやけどして死亡

【新竹電話】新竹郡馬武督社小阿名(…)は二十七日午前八時頃粥の一杯入つた大鍋の縁に腰をかけ腎部と陰嚢を大火傷して死亡した

瑞芳にも 照明燈新設

【宜蘭電話】基隆郡瑞芳庄では部落の擴張に伴ふ防災施設として…役場派出所及び同庄有力者…氏等によつて…

命が買へた筈を 銃殺された陳國輝

妻妾はバラ〳〵…… 助命運動したのは第四妾だけ

前者防軍第一旅旅長陳國輝はたうとう去る二十三日午前七時頃綏靖公署から自動車護送の下に東湖練兵場内の崖で銃殺された、同時に將校の名がその罪狀が宣告された、陳が去る九月二十七日本隊拘禁されてから三ケ月ばかり、その間各地外に閩南各縣から來た拘禁…

晩した後再び福州を經て上海、南京へまで運動に行つたが、二十三日銃殺されたとは夢にも思はないでゐる筈たらう、陳は金が多いから省政府に十萬元、綏靖公署に…

…妻の爲めしばらくしづまつてゐたが、省政府も一段落…から去る二十二日夜再び綏靖公署で陳を引き出して今まで訊問したが…

僚艦と僚友を 早く引揚げたい

基隆入港の 與竹艦長談

【基隆電話】二十八日午後…[illegible]

パサーの 收益金を獻金

第三高女で

去る十月十六、七兩日第三高女で…

讀者優待大福引

本社は恆例に依り昭和八年の新春を迎ふるに當り聊か祝意を表する爲め左記の方法で本紙月極購讀者の優待福引を擧行致します

一、日時 一月二日午前十時より午後三時迄

二、場所 從來は臺北、基隆、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄の七市に限り擧行したが今回は右七市の外に新に淡水、瑞芳、新店、板橋、新莊、宜蘭、羅東、蘇澳、三峽、桃園、中壢、竹南、大湖、苗栗、豐原、埔里、彰化、員林、新營、屏東、花蓮港、玉里、臺東、馬公の二十四箇所に於ても同時に擧行致します

三、抽籤券 [illegible]

四、方法 [illegible]

五、當日限 [illegible]

六、景品贈呈 福引に加はらざる購讀者全部に對しては一日の新聞と共に別に景品として本社特製の手拭を贈呈致します

臺灣日日新報社

臺北州の一齊捜査

二十八日午後八時から二十九日午前二時にかけて州下一齊に亙つて一齊捜査を斷行したが獲物は次の如し

賭博	五件	一〇八名
竊盜	二〇件	一〇一名
違警罪	六五件	六五件
竊盜現行犯	四件	四名
詐欺	一件	一名
浮浪人		九名
阿片	四件	四名
無鑑札		九名
違法狀執行		九名
犯罪事實		二名
行政諸規則	一件	十一名
計		三五二名

自轉車隊を作り 聯隊を見學

嘉義の立正青年團員

【嘉義電話】嘉義立正青年團第一部二十名は二十七日臺灣步兵第一聯隊の軍隊を見學し軍事思想の普及に資し、併せて人營中の同團員の慰問をなす事となつた、一行は十九日午前…時…自轉車行列をなし…

在滿部隊の 慰問袋募集

高雄市方面委員 愛婦支部で

【高雄電話】高雄市方面委員會及愛國婦人會高雄州支部では滿洲派遣軍將士に贈る慰問袋を集る計畫しこの程來市內各方面に手分けして勸誘を開始したが好成績で…

新竹郵便局の郵便物取扱高

【新竹電話】新竹郵便局に於ける年賀狀引受數は…

基督教青年會の イスロー氏招待

東京からキリスト教青年會のイスロー外四氏が…

北署刑事が 僞刑事を逮捕

告訴事件を聞込み 一儲けをたくらむ

冬防警戒のため北署詰務…

怪漢 が來り

「俺は臺北署高等課の特務であるがお前へは李某に對して提出した家宅侵入罪の告訴は先日俺の所へ廻つて來たので取調べて見るとどうやらお前へが悪いのだネ!」とおどかした上…

逮捕し

北署で取調べた結果右は市內新起町…番地無職陳玉水(…)と云ひ前記陳某が數日前に家宅侵入罪で…

痲雀賭博檢擧

【嘉義電話】嘉義市…町五の一八…八日午前…

天氣概況

本島は北部と東部が雨、西部は晴…

商況 廿九日

株式

東京實株相場

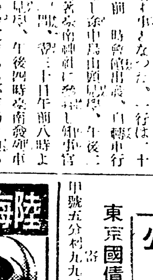
日銀	五六五、〇	同
正金	八六、〇	同
臺銀	一〇三、〇〇	同
勸銀	八〇〇、〇	同
彰銀	六八、〇	同

東京長期

紐育株式

公債

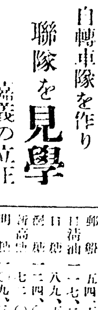
東京國債(大納會)



陸海軍少年航空兵募集
海軍志願兵大募集迫る!
來れ今や軍人飛行家時代!
教育會出版部

流行歌 忘られぬ花
ポリドールレコード

治淋新藥 ウラルゴール
日英米佛特許
淋疾の豫防と治療に
東京市日本橋區本町 友田合資會社



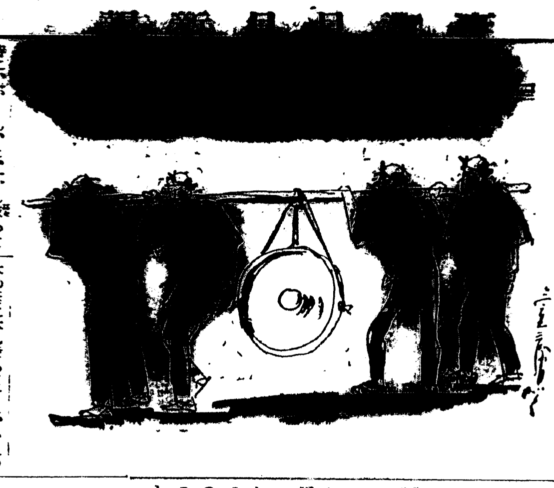
滋強飲料 カルピス

夢 ミタヲメユタツラモテ カツヲコリグナキス

痔に惱む方に 特に痔疾脫肛!
玉草園分店

續殘月譜 (80)

志乃田他司作
清水三重三畫



銅鑼騒動(一〇)

ーーだが、押し出しは立派であつたが、小商組はがつかりした。十四と六百匁、何と云つたつて富茂谷組のがたいけよりつこはない。

加納の火事へは、しぶ〲出て行つた富茂谷組ではあつたが、昨夜、かく敗られた腹癒せに、自身自慢になつて、手に手に打つ叩く、富茂谷組の銅鑼が、何と、火事場全体、いや、加納城下一帯に、びんびん神経的に響き渡つたことか!

二十四貫の銅鑼は、ものこそ大きいが、其の音は夢の中の大砲だつた。

「ふーむ、えらいものぢやな」

友八組頭が、始めて、腹の底から感心した。

「全くぢや」

今樋を打つたのが、數組頭の金七。

「わしは最前旦那が、高笑ひした時に、がーん、と、ぶん殴つてやらうかと思つたんぢや、噂に聞くと、伏見の御稲荷さまだつて、鍛冶の金棒師が主ぢや、と云ふからにや、すつかり、消防組を馬鹿にしてけつかる、から黙つたんぢや」

「さうぢやらう、わしも實は、さう思つて居つた、が、どうぢや、今日の鳴りやうは!」

「全く!」

と、氣が晴たやうに、半一も云つた。

「めちやに叩いてやつたら、めちやに鳴り居つた」

「それぱかりぢやないぜ」

ぼん蔵が、のつそり六尺の體軀で云ひ出した。

「間抜けな音をさせやがつて、それが一向救かないものぢやで、夜叉目の蔵共奴、飛びかかつて來やがつたぜ、そいつをわしが、ひつ叩いてくれた!」

「ははは」

友八、愉快さうに笑つた。

「夜叉目より、ぼんの方が、同じ鬼でも強いなあ」

「又、ぼん、と云やがる、組頭、よしてくれと云うとるぢやないか、へん、今日の夜叉目のやつつけ方見たら、まさか、ぼんやり、ぼん蔵とも云へめえ」

「なーるほど、こいつは、わしが悪るかつたな」

友八組頭、明るい氣持で取り消した。

火事場の働き、第一等と折紙をつけられて、富茂谷組は、出て行く時の姿と引き換へ、意氣揚々たる引き揚げだつた。

小商の方では、水組と、綱に、とつくの昔に引揚げてしまつた。

岐阜屋の久三郎の檻には、立敷が何本も何本も寄つて。

「畜生!畜生!」

と云ふわけか、傍で、久三郎は十四の銅鑼を四人担がして、市々しく命じ届けに、かついて行くばかりだつた。

鬱積の思いつたらない。

「見ろ!あの人銅鑼を」

と、地下の者達が指した。

「四人担かりぢやぜ、あの四人が火事場で働いてくれたなら、どんなに、えらか知れないのに、人間の無分別ひぢや」

それを、小耳に挟んだ、岐阜屋の久三郎、ぎり〲つ、と齒ぎしりして。

「見ろ!今に、富茂谷の銅鑼を粉にしてくれるわ」

と呟いた。

そして、車力松に。

「ええか、すぐ上加納門を閉めて置いて!」

と命じた。

童話 白鳥の王子

今井初二郎譯

或王様が 大きな森の中をお馬にのつて走つてゐられる中にふと道がわからなくなりました。どうしてもお城にかへる道すぢがみつからないので、うなだれて木の蔭に休んでゐますと、一人のお婆さんが通りかかりました。王様はハッと思つて「お婆さんお婆さん、私はお城の方にかへりたいのですが、おまへ

道を教へ てはくれまいか」とお尋になりますと「ハイハイ、その道は存じてゐますが、私のお願ひをきいてくださるなら、お教へいたしませう」と云つて、そのお婆さんは、もし王様が、お婆さんのところにゐる娘さんをもらつて下さるならば、その道をお教へいたしませうと云ひましたので王様は、もう日もくれて來たし

大へん困 つてゐたところですから「よしそれではきつと娘をもらふから、さあ道を早くをしへてくれ」といつて、お婆さまにやつと道をきいてお城にかへつて參りました、そして次の日お婆さまのところから、その娘さまをもらふことになりました。さて王様には、七人のお子様があつて、一番末の子は女で、あと六人の兄さんと

お城に住 んでゐたのです、それで新しいお母様が森の中からお城にくると、王様は六人の男の子をそつとさびしいある林の中のお城につれていつてしまひました、きつと新らしいお母様にひどい目に合ふと思つたからでせう。林の中のお城、そこはだれにもみつからない、さびしいところで、昼間でも、ふくろふが、ほうほうとないてゐました

新しく來 たお母様にはやがて男の子が生れました。此國のあとつぎにするためには、六人の王子様をみつけて、一人のこらずころしてしまはなければなりませんので、或日新しいお母様は不思議な綵球をもつて、ぽんとお庭にころがすと、その綵球はずん〲ところがつてどこへゆくのかはしり出しました。その綵球は六人の王子様のゐる

林の中の 城の前でとまりました。新しいお母様は綵をたよつてそのお城に來てみると、六人の王子達は窓にあつまつてお母様のくるのを不思議さうに見てゐました。お母様は一人一人の王子に白いシャツを投げかけると、皆んなすぐに白い鳥になつてお城を飛立ちました。この新しいお母様は魔法使であつたのです。やがて

お母様は お城にかへつて安心してゐました。次の日王様がお城を出て六人の王子達を尋ねて行つたとき、どんなに悲しく思つたことでせう。一番あとにのこつてゐた七人目の王女様も、そのお話をお父様からきくと、たつた一度でも、その六人の王子様の白鳥をみたいと思つて、村の中のお城にいつてみました

お池の傍 にあるお城まで來てみると、パタ〲と羽ばたきがして、池の上を六羽の白鳥がぐるぐると輪をかいて飛んでゐましたが、やがて池のそばにおりてくると、不思議に一人一人の王子達の姿にかはりました「あ、兄さん」といつてかけよると、六人の王子は妹のきたことをよろこんで、一番上の兄さんが「あのたつた三十分だけ

元の人間 になるけれど又あとは白鳥になつてしまふからつまらないなあ」と、さびしいお顔をしました。二番目の兄さんは妹に「あさの葉でシャツをこしらへておくれ、それがあれば六人ともみんなもとの人間の姿になれるんだよ」と云つて妹にそのつくりかたを教へました。それを聞くと

妹の心は 急にうれしさでをどるやうになりました「けれども一口でもおしやべりをして遊つたらいけないのだよ」と云はれたので妹は、早速お城にかへつてだまつたまま、その六人分のシャツを造りはじめました。毎日シャツをこしらへてゐると、あさの葉が足りなくなりましたので、ある湖のそばにいつて、そこで一心になつてシャツをこしらへてゐました、話かはつて

この湖の そばのお國に一人の王様がゐました、或日湖のほとりに來て、小鳥の來るのを打とらうとしてゐると、一人の娘があさの葉でシャツをこしらへてゐるのを見てそばによつて來ました、そして「あなたはどなたですか」と尋ねても、王女はだまつてシャツをあんでゐました。王様はあまり

その王女 が美しいので、「こちらにいらつしやい」といつて、お城まで連れて參りました、そして王女さまにいつかお話をさせやうとはねおりますけれども、王女様は、かはいらしくほほえんで頭をふるだけでした。王様はこんな可愛い、王女様がなぜ一言も云はないのか、不思議でたまりませんでした。ところが

大僧正と いふ王様のけらいが或日、王様にこんなことを申上ました「あの王女は、魔法使です、月夜にお墓に行くのを見ました」それをきくと王様はあまりに不思議なので或晩お庭のかげにかくれてみますと、月の光をうけて美しい王女さまがシャツの糸をさがしに墓のある方へ歩いて行つたので、王様もたうとう

王女さま が魔法使ひであると決めてしまいましたその國では、魔法使は火あぶりにするのがおきまりでしたから、或日町の廣中に十字の柱を立て、その上に王女さまをしばりつけました。けらいたちは大勢で薪をその足元につみました、人々はきれいな王女さまの火あぶりをみる爲に町中一ぱいにあつまつてゐました。やがて

火をつけ やうとしてゐると遠くの空から、六羽の白鳥が、かなしい泣き聲を立てながら飛んで來ました。そしてその王女の上にくる〲輪をかきながらおりて參りました。それを見ると王女は出來てしまつた六つのシャツを六羽の白鳥の上に投げました。あつとおもふ間に

白鳥の羽 がすべりおちて六羽の白鳥は六人の王子に變りました。王女さまははじめてお口を開いて、このわけをお話いたしました、王様は大へんよろこんで六人の王子様と一しよにお城の中でお祝ひのお酒もりをいたしました(をはり)

この御婦人を御存じですか

この御婦人は誰か御存じですか?これはアメリカ映畫界の女王ビーブ・ダニエルスが無線電話で編隊飛行中の編成飛行機に爆彈投下の命令を下してゐるところ、流石なる國アメリカであるデス。

公開欄

本欄は讀者の自由發表機關なり▲行數は十五字詰五十行以内▲匿名にても作所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

野球とラグビーについて

原口竹次郎

◇早稲田野球部が昨年突然リーグを脱退したのは、神宮競技に出る連中が、どれもこれも役者かお相撲のやうな氣分になり、ファンなるものが芝居や相撲でも見物する積りでゐるのが癪に障るといふにあつたらしい。至[illegible]

◇僕は、[illegible]

◇次に[illegible]

[illegible]とが正當であることを主張したい。

山を背景とした映畫いろいろ

『鐵路の白バラ』『青の光』など

古來山を取いれた映畫は無數にある。映畫劇はその本來の特質から自然を背景とする自由をもつてゐるから、そのテーマによつて山が背景とされることも多いわけである。

□

古くはアベル・ガンスの「鐵路の白バラ」ジヤツク・フエデーの「雪崩」チヤツプリンの「黄金狂時代」シユトローハイムの「アルプスの悲劇」等の名作の中にも背景としての山が現はれてくる。然しこれ等はいはゆる映畫物語りの取構上の一背景に過ぎないので、山を描き山そのものの美を描くのが、その主要な目的ではなかつた

□

然らば山岳そのものを描いた映畫といへば實寫映畫としての部門に屬する山の映畫はこれ又相當にある。

日本のやうなこの種の映畫の乏しい國でも「日本アルプス」「日本アルプス縦斷」「日本アルプス踏破」といふやうな實寫が大正時代に作られてゐる。

然しこれ等の多くは單に我々の未知の世界の紹介といふニュース的役割に止まつてゐるものが多い

□

北極の外に文化的意義を持ちかつ實寫としての大きな興味を以て迎へられるものにソヴエットの文化映畫『パミール』がある。これは最近來朝したソビエツトの北極探險隊映畫撮影のシユネーデロフ氏の監督になるものであつて、パミール高原への探險隊の一行の記録[illegible]

[illegible]彼の作品は一九二七年の「スキーの驚異」を始めとして「聖山」「死の銀嶺」「マツターホーン」「モンブランの劇」等に既に十を越えてゐる。

これ等の作品は大體、ウインタースポーツに關する實寫と、登山を主としてこれに劇的なストーリーを織込んだものに分けることが出來る。

「スキーの驚異」「銀界征服」が前者に屬し「聖山」「死の銀嶺」「モンブランの劇」が後者に屬する

□

此の諸作品において、彼は心ゆくまで峰や頂きや雪や高山植物や峰をかすめる雲や落日等を描いてゐる。彼の映畫にとつて重要なのは、ハンス、シユネーベルガー、リヒヤルト、アングスト、ゼップ・アルガイアー等の撮影の名手の協力してゐることである。しかもこれ等の人々はファンクと共に皆スキー選手權の保持者である。それ故彼等の映畫の中には山野の雪上を疾走るスキーヤーが盛んに描かれてゐるし、又白銀上の滑走移動撮影も見事にカメラにいれられてある。

最近ファンクの映畫で盛んにヒロインを務めたリーフェンシュタールの監督主演した「青の光」が上映されたが、これにも山が取いれられて實に美しく描寫されてゐるこの撮影者は前のハンス・シュネーベルガーである(完)

最近著新刊

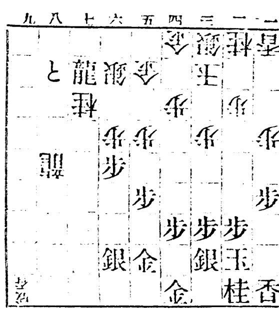
△臺灣(十二月號)△新興經濟(十一月號)△實業公論(十一月號)△敗進(一月號)△臺灣經濟(十二月號)△在臺九州各縣出身者名鑑(十一月號)△經方生活(十一月號)△神道研究(十一月號)△大日(十一月號)△愛の光(一月號)△臺灣特產(十一月號)△臺灣林業(十一月號)△墨林(十一月號)△宗教と(十二月號)

名家敗退將棋 (五十)

寺田氏一回勝二人目

香落 七段 △溝呂木光治
六段 ▲寺田梅吉

▲寺田氏(持駒)角桂歩歩



△溝呂木氏(持駒)角歩歩

圖は(△溝呂木氏指了の局面)

▲七六歩△七四歩▲六五桂△七三歩成▲同銀△同飛▲一五歩△七二と▲一六歩△六二と▲四二金よる

▲寺田六段曰く 七六歩は直ちに六五桂と來ねては六六歩と桂に當てられ面白くないので味を作りつつ一手の餘裕を與へました

▲溝呂木七段曰く 七四歩は桂を逃がして置く、さてどう何れにしても苦しい形となりました[illegible]

▲寺田六段曰く 七[illegible]ない私は一五歩の突出しを狙つて變化を作る考へであるが此銀出は[illegible]

▲溝呂木七段曰く 七二とはと[illegible]ではいけない緩い氣もするが徐々に[illegible]大きい打擊でした

▲寺田六段曰く [illegible]

▲大崎八段評 [illegible]

臺灣日日案内

料金 [illegible]

藥種商 月やく [illegible]

寫眞 X光線フイルム [illegible] パテーパンクロ [illegible] 岡田寫眞器 [illegible]

樂器 山葉オルガン [illegible]

ラヂオ器械 日の丸電氣 [illegible] 特賣 高砂無線商會 [illegible]

菓子商 甘栗 光商店 [illegible]

旅館 頂北投温泉 [illegible]

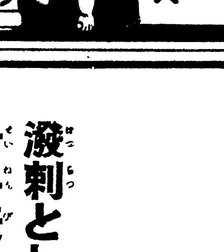
陶器 陶器 共榮商會 [illegible]

紙文房具 萬年筆大勉強 [illegible] 萬年筆 文化堂 [illegible] 萬年筆 [illegible]

世帯道具 碁石碁盤 碁器一式 [illegible]

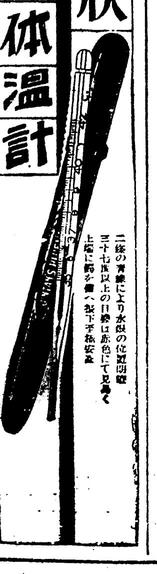
小間物 新保商會 [illegible]

雜件 名刺受の屏風 [illegible] 時計 [illegible] スヰート [illegible] 毛皮なめし [illegible] 麻雀 拾圓 文藝堂 [illegible] 玄米精乳と牛乳 [illegible] 職業 [illegible]



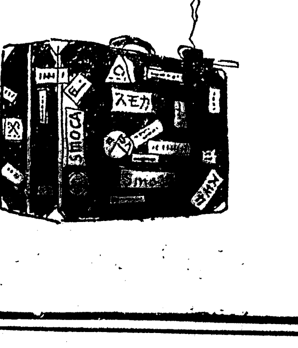
キユーピーマヨネーズ
正月の御用意に
不意の御來客に

植物性
クラブポマード
潑剌とした青年美を創る新人のポマード
青年諸君!
クラブ植物性ポマードの匂ひ・感觸・整髪美がいかに風格を高め日常活動を助けるかを諸君は十分に御經驗でせう
クラブ植物性ポマードの常用は近代青年の社交常識です



青線棒狀
仁丹の体温計
二條の青線により水銀の位置明瞭 三十七度以上の目盛は赤色にて見易く [illegible]

タバコのみの
齒磨スモカ
多忙にタバコ 寸暇にスモカ



煙草化粧品 藥店にあり 定價十五錢

454

漢文臺灣日日新報

中國各地大規模抗日計畫
不能徒視爲國內的宣傳
軍部靜觀或出以斷乎行動

二十九日東京電。最近中國各地及熱河方面一帶情報。數傳中國政府。實施大規模抗日作戰計畫。一面于蔣府。二十七日中國代表顏惠慶。對聯盟事務局。依廣東軍司令陳濟棠電報。中國政府謂聯盟更爲努力。而不能恢復中國東北之失地。儻有斷行對日開戰之一途而已。而爲恐喝的通知。中國一方的。對日形勢。視滿洲事變勃發以前。頗形緊張。關此據陸軍當局之見解如左。對日戰備。乃出乎軍閥者流之對內的策動。然于實質的固有相當實行。而質事變之勃發。亦有相當可能性。終不能以國內的宣傳輕視之。而軍部亦靜觀事態善處。若中國不反省。勢必出以斷乎之行動。亦未可知。

韓復榘接收海港
爲交換靑島前提

二十八日北平電。張學良。于二十八日午後七時半。在順承府。會集韓復榘。宋哲元。萬福麟其他。開韓復榘送別宴後。至深更重要會議結果。韓復榘已達多年希望。對芝罘。龍口地方。由東北海軍一營接收。該港既入手。爲將來與靑島方面交換之前提云。

熱河前線部隊衝突
乃學良誇大宣傳

二十八日北平電。中國一邊。以熱河省朝陽。開魯方面。聯逆大軍。爲誇大報道。而報前線既有諸部隊之衝突。有係學良爲對內策之宣傳。其實熱河方面形勢靜穩。唯省境方面。雖有兵士多少移動。蓋爲監視湯玉麟。非有大意味也。

聯盟事務局發表
中國政府批評書

二十八日寧府電。聯盟事務局。以中國政府提出于事務總長代理之十二月六日。同八日總會。對於松岡代表演說。中國政府之批評書發表要點如左。

一、松岡全權指摘中國之脅威。一面暗露日俄同盟。威嚇總會。

二、日本述反對共產主義。而以發處極東赤化爲口實。日本行動爲正當。

三、日本于日俄戰爭後。自己無意。言將滿洲還中國。當時美國大統領羅斯福氏。于千九百五年四月。日本遵守中國門戶開放主義。期待滿洲返還中國之意表。

四、一月七日。美國政府之通牒。美國對滿洲政策之不變更立證據。

皇后陛下
行啓大宮御所

二十八日東京電。皇后陛下。于二十八日午前十一時四十分。由廣幡皇后宮大夫。竹屋女官長以下供奉。乘自動車自宮城御出門。于大宮御所。御訪問皇太后陛下。爲歲末交互御挨拶。午餐會食後。種々御談話。午後四時御歸還。又皇太后陛下。豫定于二十九日行啓宮城御答禮。

各省封印
至三日休暇

二十八日東京電。各省于二十八日封印。而各主管大臣。于是日正午。會集各局課長高等官等于一堂。爲歲末封印敍禮。自二十九日至一月三日休暇。

高雄市兒童
扁桃腺炎
急性五百名

既報高雄市小公學校兒童羅扁桃腺炎率。有百分八十六。依十一月調查。於兒童保健上。視爲重大問題。而第一小學校。總兒童數一千二百名。羅是病者。有九百九十三名。該校對策。囑託山衞生課技師。調查罹病兒童及分類。結局如患慢性者。有三百八十七名。急性五百八名。宜將急性兒童。求高雄醫院看護婦二名應援。連絡的治療。更再檢診。分要受急。緩手術二班。攻究治療法。大體于明春。託高雄醫院專門醫官。徹底的手術。市當局就根本原因。調查各方面以氣候風土。佬佑石粉。特殊工場之有毒性等影響。現尚未明。目下託中央研究所調查。不久能得明瞭云。

北平政務委員會
討議軍費問題

二十八日北平電。以張學良與韓復榘爲中心。二十七日所開北平政務委員會。抽象的決議將熱河及北支治安。嚴重防備。而不入討議其體的事項。對內的因組織化會議目的達成。韓復榘以下各將僚。今夜與學良再爲一次會議。討議軍費問題。決于明日離平。然北華各軍之配置。似無何等變更云。

北市明年豫算
聽取說明
不抄新規事業

臺北市明年度豫算。各課已集齊。去二十七日午後西澤市尹。聽取川添助役。吉田庶務課長。及該課長說明內容。更著手查定及審議。一月下旬。開協議會。而各課積極的要求之新規事業不尠云。

長官等一行歸臺
談米統制豫算問題等

神戶二十八日發。本社特電。平塚總務長官。開田財務局長。西尾子爵。小畑。深尾兩男。各知鐵吉氏等貴族院議員臺灣視察團。宇賀電力理事。顏國年氏等。搭大和丸。照定刻出港。又松木電力社長。昔木周二氏等。則在門司乘船。平塚長官。就米穀統制問題。豫算問題等談曰。米穀統制調查委員會。連日自朝至晚開會。席不暇暖。迨二十七日小委員會。大綱決定。大抵問題之移出許可制。因受植民地一迭極力反對削除。是卽吾人之主張。殘留問題。尙有登市期臺鮮米。殺到防止。講究有效適切方法等。要之。米穀統制案不過進一步程度。目下無大差。豫算大體照豫定認定。內臺連絡飛行因非全然中止。種々進行設備。其他雖無新規事業。然由產金獎勵趣旨。決支出百萬圓。爲製鍊費也。

臺南市華僑
島人留學生
十分監視

臺南市內在住華僑。由上海事變時乡向警察署。請求歸國證明書。準備歸國頗見搖動。及至事件平靜後歸國者寡。而接近舊年末。亦無歸國傾向現住市內。達三千餘人。多勞働者卽苦力。木匠。左官。理髮。洋服工等。有相當資產者。僅四。五人。又臺南人。留學于中國各地學生。約百五十名。內地留學生五十名。當局自上海事變。及反帝同盟事件發生以來。對前記留學生及華僑十分注意取締。此後更擬充實監視網方針云。

搜查艦船
在現場過年

據馬公二十八日發電報。遭難現場二十八日。依然風速十八米。波浪。尙高。潛水作業。畢竟不能。陷于中止狀態。各艦船部隊。假將在現場過年云。

五十鈴往現場

第二十六驅逐隊艦。柿二號。木隼定二十七日正午出港。歸後暫時留在基隆待機中。唯五十鈴。則照豫定。於二十八日午前九時。向現場云。

本島無政府主義者
受起訴猶豫恩典
日本全國亦無是例

文化協會脫退組之無政府主義者。陳崁外數十名。于昭和四年。在彰化街組織勞働互助會。而當局亦執彈壓方針。彼等觀當局壓迫。更行潛航的運動。至昭和六年九月頃。藉稱雀俱樂部名義。盛行爆動運動。被當局探知。卽時由警官動員。檢擧共犯者三十餘名。後送交臺中法院檢察局。由松村思想檢察官。嚴究及指揮搜查證據。內主謀者十名。收容于臺中刑務所。已閱一年間。此間各人改悛之情顯著。於是當局。乃爲特別恩典付決以起訴猶豫。去二十八朝。由松村檢察官對陳崁外九名。訓戒其將來。然後釋放。由各家族率歸。受其恩典者如下。臺基隆陳天順。黃海洋。臺北陳乞食。王詩琅。陳崁林斐芳。彰化杜有德。蔡禎祥。吳泉水。陳長庚等十名。顧思想犯被疑者全部。受起訴猶豫恩典者。本島固不待論。在內地方面。亦無前例云。

運轉臨時
機動車
正月三日增發

鐵道部。爲圖元旦臺灣神社初詣之便。於臺北。士林間。運轉臨時機動車如左 ▲臺北發 三十一日午後十一時五分。一日午前零時。一時。二時。三時。四時。五時。▲士林發 三十一日。午後十一時三十三分。一日午前零時二十三分。一時二十三分。二時二十三分。三時二十三分。四時二十三分。五時二十三分。又一月一二三々日間。爲圖臺灣神社參詣。及法政大學招聘野球觀戰者之便。於臺北。圓山間。上下。自午前八時四十分以後。每十五分間。增發列車云。

不動產貸付金利
決定降下二厘

二十八日東京電。明年度不動產貸付金利。經大藏省與各特別銀行折衝結果。決定各降二厘。二十八日。對勸銀。農銀。拓銀。各發指令。

一、于臺灣之貸付。前記利率增加八厘。

二、代理貸付。照各當該銀行及會社所定利率（農銀。拓銀。臺銀。殖產。東拓）

國民政府募新兵
訓練後抗日作戰
且購米二百萬圓

二十八日東京電。國民政府。照第三次中央全體會議決議。召募何應欽。爲總監。募集五十萬新兵。配置于河南。河北。山東。計畫一年訓練後使用于抗日作戰。又軍政部。由河南。湖南。安徽。購入米穀二百萬元。積蓄于平津。洛陽。以充抗日作戰云。如是南京政府積極抗日作戰。而我軍部。視爲不能實行。

基隆神社
廿八日夜
擧遷座祭

基隆神社遷座祭。去二十八日午後四時執行。參列者各官衙學校代表者。協議會員。婦人會。其他各團體代表者。定刻由神官照順序擧式。次遷儀等。午後九時頃。莊嚴裡告終。

臺北勸業信組
開役員會

保障責任臺北勸業信用組合。二十六日許可。二十八日午後三時半。在市內港町三丁目十五番地組合事務所。開役員會。出席者理事陳請波。許丙亭。陳金木二氏外六名。監事陳財頭。丁錦束二氏外三名。互選陳請波氏。爲組合長。由陳組合長。起述禮辭。報告申請經過後。移入協議事項。▲出資第一回繳納。一日五圓。▲登記手續。▲組合員募集方法。▲其他要件。等決議後。一同晚餐。豫定在勝底開總會。開辦業務。至午後八時散會。

電力會社
設新營變電所

臺灣電力會社。爲擴張臺南州新營郡下各部落電燈。擬于新營太子宮中間。建設新變電所。而舊變電所建物。移徙于新營公園內後。充散宿所。去二十四日已竣功。同時任安井純孝氏爲主任。開辦交換電球。廢止從前交換所云。

阿里山線
運材車脫線

阿里山線運材列車。去二十七日午後六時十九分。至第五十二號隧道內。突然脫線。木材墜落隧道內。二十八日運轉不能。目下急爲復舊工事中云。

慣用僞追徵券乘車
被發覺拘留在嘉義署

嘉義市榮町人臺南州米穀購買販賣利用組合。常務理事許水錦。年三十九。去二十八日。突被嘉義警察署拘留。原因聞許近來每列車于嘉義驛下車入口。多以列車中車長發行之乘換賃金追徵券。該驛疑之。去二十六日午後四時十九分北著之列車。至下車後。仍用同追徵券。因自臺中驛起。至嘉義驛。其里程不符。遂被改札員發覺係僞造。召入驛長室。經同驛長訊問後。報告于警察署。而追徵券聞由某列車之車長取入。當局以有價證券僞造詐欺行使嫌疑。若由彼補助活動搜輯共謀者等云。

高雄年末景氣
優于前年
景品券增發

漸次慘落。通貨膨脹政策實現化氣運濃厚。諸物價騰貴殊甚。只就高雄市內小賣商採貨物觀之。綿絲布類。比平年間騰貴率。約八成。以外金物類三成。毛織物類二成五分等。然物價之騰貴。非景氣恢復實際的增進購買力。只是賣商人。終不以採辦貨物。而轉嫁于消費者。故于年末大賣出。不採辦之宗賣者。偕招在貨大賣出。現在高雄商工會照例年主催聯合大賣出。參加店百二十一店。于十一月二十日起。宣傳行列。自翌一日。開始賣出。各參加店。使用亭仔腳。裝飾店頭。陳列商品。極力喚起購買心。一面由賣出內商店組合員十五六名。建設臨時店買賣。于十六間開設店舖。與由下町既設標準之景品抽籤券回收數至十六日。已達六萬二千八百八十五張。視前年增加一萬八千二百七十五張。以此推之。本年比前年。或呈幾分活況也。又七日信魚初漁三千尾。以後續見豐漁。以是信魚子。多數生產。故此等亦視爲有望云。

竹山風俗改良會
開第一回總會審議會則
對聘金之制限大有議議

竹山郡竹山庄風俗改良會。第一回總會。去二十六日。午前十一時起。開于竹山媽祖廟。是日會員三百三十三名中。出席者百十四名。來賓有朝倉郡守。草間視學。梅原警部補。外數名。首由林朝槐庄長。述開會辭。次則選擧議長爲林朝槐氏。指名書記二名。旋參與員四名。陳鳳飛氏報告創立經過。嗣進入會則審議。至此會員中論乙駁。就中如制定聘金一百二十圓以內之項。甚有異議。但結局以若欲對會員外做親者。可豫先聞同會事務所（庄役場）報出。幹事要代爲斡旋。非萬不得已。不得超過斯額。幾會員依會則第四條。指定役員。卽幹事。陳鳳飛。幸楊金。張朝邦。林新。黃啓本。林加齡。鍾品章。鄭炎由。鍾瑞西。▲評議員。楊招壽。林連樹。林萬春。鍾六。劉德章。高欣榮。曾添木。鍾丁力。林水牛。莊茂松。陳春青。劉木發。廖昌。張同。劉六。林俗諸氏。最後來賓朝倉氏。起立祝辭。至午後二時頃散會。又同日由王英元。張朝邦兩氏。各寄附金十圓云。

車夫二百名
取消許可

南署管內車夫千五十餘名之中。去二十七日。對二百十四名。取消其營業許可。此等車夫。每値定期檢查。或二回。或三回。無理由不受檢查。是以被處分云。

竹山郡下
街庄長會議

竹山郡街庄長會議。去二十四日。午前九時。開於郡會議室。首由橋口街庄主任。敘開會辭。朝倉郡守訓示。卽入議事如左。▲諮問事項 一、鑑于街庄財政之現狀就昭和八年度豫算編成上要特留意施設事項如何。二、鑑于向學心勃興之現狀對此諮問關滿對策。▲協議事項 一、簡易市場經營所關之件。二、郡財在從事于營繕土木技手街庄負擔所關之件。（竹山庄提出）三、東埔蚋溪架橋費負擔割合所關之件。二、豫約賣渡竹可地所關之件。三、區長員旅費支給所關之件。（鹿谷庄提出）▲希望事項 一、指定道路用地境界標建設所關之件。二、消費市場々外擴賣取締所關之件。三、道路橋梁小破修繕所關之件。一、東埔蚋溪東埔蚋間道路擴張所關之件。二、官有地處分所關之件。三、演習林地所關之件。四、街庄職員指導所關之件。（鹿谷庄提出）▲指示事項 一、消費市場使用條例改正之件。二、基本財產豫約賣渡地代積立金設置並管理規程等改正之件。三、協議會議錄之告期限勵行所關之件。四、統計年報所關之件。五、出納檢閱勵行所關之件。六、文書之處理所關之件。（庶務課提出）一、土木費要比從來多額計上之件。二、就于道路開鑿設之件。三、就于衞生上施設之件。四、菜地管理之件。（警察課提出）

全燒住家一棟

嘉義郡中埔庄白芒埔人曾阿水。年五十七。其家于去二十七日午後四時發火。庄民衆出救。同五時撲息。住家一棟。非住家一棟。價格三百八十圓全燒。火因不明。

三人組强盜團
南署員活動檢擧
其中一名逃去

原籍福岡縣三潴郡三潴村大字高三潴八十二番地住所不定無職山田隆年二十三。長崎市平戶小屋町六十番地。現住所臺北市老松町二丁目一番地無職高比良一雄年二十七。山形縣北村山郡楯岡町大字楯岡三七四一住所不定無職下山一政年二十。彼等三名。欲學米國。或日本內地之强盜團。幸得於事前。依南署員活動逮捕。但其中下山一名。則脫警戒網逃去內地。現正極力搜查中云。

公司開始製糖

大溪郡龍潭庄十一分龍潭製糖公司。經自本年八月中。在十一分。建設改良糖廍。壓搾機能力八十噸裝置告畢後。去二十四日由竹州請水技手檢查通過。二十七日。開始壓搾。

西螺街協及區委
廿六日開聯合會
反對廢止畜產組合

西螺街協議會。並區委員會。於去二十六日午前十時。在西螺街役場構內公會堂。同時開會。定刻一至。有虎尾郡小田庶務課長。井澤郡獸醫等臨席。由街長廖重光氏。述開會辭。次進入協議事項。由助役劉紹周氏。說明如左。一、人類愛善之主趣。及貧民救恤所關。時値年終。對貧民愛護。由人類愛善會。欲施與衣服類。街役場欲補助救恤金。囑託區委員調查貧民之有得滿場賛成可決。二、對貧病者。給施料券。是。有問西螺街第四區々委員。託區委員證明。其對於之貧病者。彼某醫師處視及不得切之診察。未爲至處。廖街長。答以當街八保院之醫師。皆有囑託。倘彼某醫師不親切。可別向他處醫院受診。於是席上不復異議通過原案。三、優良某種配布。由農人向小作者農會。指定有向以下滿區。對農會指定人。欲採取某種。種種爲難。廖街長。答以通過原案。當由關係當局調查。講對策。豫各無異議。時十一時。終。宣告閉會。全員卽移入畜產組合員會。首由劉助役。就畜產組合合同設旨趣並經過說明後。有郡井澤獸醫。就廢止各街庄之畜產組合。改組虎尾郡六街庄之畜產協會事務。於郡役所取扱。內容之說明。小田庶務課長。就郡役所開街庄長會議同時之組織畜產聯合會主旨說明後。其對於是。有問西螺第九區。對畜產協會。置在郡內。關係事務。殊多不便。故反對廢止畜產組合。井澤獸醫。答以廢止畜產組合。改組畜產協會。設置支部。亦置係員及聯合會々員。以外二三質問。出。皆由同獸醫答辯。然而各協議會員及各區委員皆表反對廢棄畜產組合後。由廖街長。請各議員。若不贊成。聯合會。將原案附之後議。零時半。始宣告閉會。續入慰勞午餐會。席中由廖街長。述對關係諸位之謝辭。後由第一區委員瀨上公醫。代表出席者。述答辭。至午後二時。由小田庶務課長。起立三唱萬歲散會。

草湳坡靑團
結團後競技

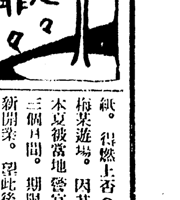
中壢郡草湳坡。靑年團結團式。二十六日午前十時半起。中尾郡守。岩見楊梅。馬原伯岡兩公學校長。劉助役。黃劉欽漳氏等列席。擧行於保甲事務所。定刻有稻津團長之開會辭。中尾郡守之令旨奉讀。立經過報告。郡守訓示。劉助役。及岩見校長祝辭。外祝電朗讀等。閉式。午後二時起。擧行陸上競技。極呈盛況。

告訴盜伐樹木

南投街林子蕭淵。居宅與蕭陳氏欲等爲隣。日前被同庄人蕭陳氏欲。及蕭水柳。蕭象。蕭氏嬌等。具稟訴於郡衙。告以盜伐樹木之罪。查其原因。乃去十一月二十九日拂曉。淵在居宅。伐下龍眼樹四株。檨仔樹二株。（作薪約四千斤）欲等以其竊也。止之不聽。遂互爭爲物主。先開口角。繼至用武。經該地保正蕭淡勸息。然各尙憤然。事至於今。不能解決。因有是訴云。

南投郡分的
產業懇談
在施厝坪開會

去二十六日。南投街主開之部分的產業懇談會。已如既報。在施厝坪保甲會議室開會。有古木街長外二氏臨席。與會者五十餘名。比到定刻。首由街長起述產業獎勵方針。與教育普及等。述畢。徵民衆意見。及希望。有林新池外數氏。相繼起述大要。望街長。勿爲尸位素餐。而言過其實云々。外如給墾草尾嶺荒地。救濟細民。教育問題。通學生之車資折減問題。柑橘檢查所設置問題。增鑿貯水池以灌果物栽培地等。討論凡數時間始散。



魚市仲賣人組合員。有互相默契。搾取漁夫之利者。爲極不可。漁夫冒險。受盡辛苦。試問搾取者。所得金錢。購金銀紙。得燃上否（神鬼且怒之）小梅某遊場。因其行爲不正。於本夏被當地警官。命中止營業三個月間。期限滿了。日前重新開業。望此後面目一新。以副一般之期待也。（正直斯可）花蓮港驛某內地人。對某蓮靑店員。加以暴行。又亂駡淸國奴。於高唱內臺人融和之今日。爲大不可也（欠敎育）

羅東

羅東女國講
擧修了式

羅東女子國語講習所。第二回修了式。去二十七日午後二時半。在羅東女子公學校。盛大擧行。本年修了生。有七十餘名。學績均優。是日有梅谷羅東郡守。陳街長及岡公學校長等。多數來賓列席。一同合唱國歌。次報告學事。由高橋主事。對講習生。授與證書及賞品。訓話。陳街長述祝辭。羅東郡守一場訓示。來賓祝辭。講習生總代答辭。然後閉式。

希望寄附

羅東街。爲救濟細民。者番擬設羅東博愛社。依有志者醵金組財團法人。然該基金須要五千圓。於去二十五日。林嘉普氏。寄附五百圓。合陳家之寄附金一千五百圓。及藍家之四百圓。其他利息百圓。計二千五百圓。尙缺二千五百圓。希一般應分之寄附云。

冬防警戒

羅東消防組及壯丁團。爲歲末豫防盜難及火事起見。自去二十五日起。每夜派組員及團員。於各處警戒。

懇和例會

羅東懇和會例會。去二十七日午後六時。開于羅東公會堂。是日出席者五十餘名。主要議題。卽改善羅東街運動場之件。因經費要五千圓左右。結局由街當局。選定委員再行講究云。

新竹

武術兩會

新竹州警務部。去二十七日過午三十分起。與新竹署郡聯合。在新竹武德殿。由劍道部二十七組。柔道部十六組。計四十三組之參加。開武術納會。又訂新年一月十三日起兩週間。由警務部。並新竹署郡之聯合參加。分劍道及柔道兩部。開寒中武術比賽會。

煙案懲役

新竹北門外郭庚生。係漢某前科者。此番違犯麻藥取締規則。月二十一日。由警察署處罰役兩箇月。不服。向新竹法院請求正式裁判。去二十六日。判決言渡。仍處罰懲役二箇月結案。

盜用電流

竹市崙子人駱慈福。及南門人邱某外十名。日來各在自宅。裝置引電線。盜用點燈。而均被發覺移審中云。

定期昇給

新竹州下官吏。二十五日發表之定期昇給者。卽州市郡屬官十五名。警部三名。技手六名。警部補八名。秘務史五名。森林主事四名。中等教員六名。小公學校職員九十八名。庄長一名。

貴婦人來

中川督憲之令室。及其夫人令嬡一行。月二十八日下午一時九分。到新竹。參詣神社後。視察爽吟閣御遺跡地。商工獎勵館等處。次由知事並兩部長三夫人東道。往觀剖開通草編製紙帽作業。至下午二時三十七分。乘自動車歸北。

鳳山

警察職員

鳳山郡警察課職員。去二十七日午前九時。於鳳步兵營。開射擊會。至午後一時告畢。後在鳳山郡演武場。開武術納會。至五時解散。是日對優勝者。由田中鳳山郡守。授與賞品。

賊破扉入

鳳山街火房口路文堂印刷所。去二十五日。夜分二時頃。有賊由後門破扉而入。竊去衣裳四點。及皮箱一個。卽急報三角窓派出所。警官接報。立往實地檢證。犯人搜查中。

臺中

檢查斤量

臺中警察署。因鑑及歲律云暮。一般多需品。恐商人中。有不德之弊。秤量斤兩不足。故于去二十八日。派警官在市場前及街要之處。設置秤檢。對講物而出之人。逐一檢查。有無不足。

消防初出

臺中市消防組。依恒例。一月四日。午前十時。將在公園內廣場。擧行消防出初式云。

彰化

工事落札

彰化聖廟櫺星門及戟門改修工事。月二十八日午前十一時。入札前。在實地說明。及對照仕樣書圖面。開札結果。被臺中市內土木包辦業者魏圭璋。以二千二百圓之最低者落札云。

樂捐千圓

彰化聖廟。今回部分改築之櫺星及戟兩門。自前月建議成立以來。得現爲彰化街役場書記李程氏。一時醒明支出寄附現金一千圓。李氏乃一老吏。如此熱誠。地方人士。若尊卿者數人。雖木殿亦可立時改築美擧也。

前殿上梁

彰化南瑤媽祖廟前殿。投工事費四萬圓。定本三十日正午。擧上梁式。

會事

▲臺中市。村上公學校長。杉本主二氏。依願免官。後任州視學。高橋金四郎氏。同幸公學校長。砥上種樹氏。與彰化女子公學校長。町田富重氏對調。兩校保護者會發起。於去二十八夜。在案英樓期亭。爲新舊四校長。開歡迎送別宴會。出席者百餘名。

人事

▲淡水郡三芝庄。前任庄長曾石岳氏。于二十八日午前五時二十分逝世。享壽七十四。現停柩在堂。葬期未定。

▲海山郡鶯歌庄。陳樹實陳樹森陳長九兄弟兩氏之母陳廖氏。來三十日。八十榮壽。諸親友於同日起。在氏宅前。演戲慶祝之。

▲新營庄協揚允中氏之德配。去二十五日去世。享年五十七。去二十八日下午一時。在其營庄堂擧行告別式。弔喪。花圈。弔旗數百。併平川新營庄長。沈組合長。保甲聯合會長沈發其之弔辭。會葬者有遠自臺南來者。約五百餘名。三日閉式。

臺灣日日新報

本日夕刊共十頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

實業之日本 新年増大號

これからの成功法 新研究

今日の急務

○これからの成功道 (武藤山治)

○今後の社會に雄たる者 (實業之日本社長 増田義一)

成功する型・しない型 (阪急電鐵社長 小林一三)

これからの

- 必成就職法 (丹治經三)
- 生活統制法 (立大教授 伊藤重治郎)
- 財産保全法 (磯部愉一郎)
- 株式利殖法 (長井修吉)
- 貯金法十種 (山谷生)
- 子弟教育法 (海上靜)

こんな男は取り立てられる　山下汽船社長 山下龜三郎 ／ 東武鐵道社長 根津嘉一郎

これからの成功訓　大島帝大講師 ／ 道賓 信教師 ／ 秋野孝道師

財界巨頭縱横座談會

北海道炭礦社長 磯村豐太郎 ／ 東武鐵道社長 根津嘉一郎 ／ 王子製紙社長 藤原銀次郎 ／ 三井合名理事 有賀長文 ／ 富士製紙社長 大川平三郎 ／ 第一生命社長 矢野恒太 ／ 大日本製糖社長 藤山雷太 ／ 安田銀行副頭取 森廣藏 ／ 本社側 社長 増田義一

財界指導の特輯

この座談會の顏觸れは本誌にして始めて成し得るものだ！ 好景氣は何時まで續くか？ 巨額の公債が發行されるが之による財政の前途はどうなるか一般がひそかに憂慮する此の問題を財界巨頭が一堂に會して腹藏なく語り合つた。各巨頭の面目も躍如として興味また限りない絶好特別記事だ。

昭和八年の事業界はどう動くか

金融界 ▲セメント界 ▲紡績界 ▲デパート界 ▲製紙界 ▲肥料界 ▲造船界 ▲鐵鋼界 ▲鐵道界 ▲砂糖界 ▲電力界・宮川東邦電力常務 ▲毛織界・日毛營業部長 小池薫平

○現下經濟界の重要問題 (貴族院議員 野村徳七)

○爲替の前途はどうなる (三菱銀行取締丸山基彌)

○滿洲に雄飛を志す人に (大連商工會頭 前田松苗)

ウヨギツジ・サロン

利殖研究

▲最近めきく立直つた會社

▲年一割に廻る米貨公債の買ひ方と儲け方

▲インフレ景氣株式値上り番附

▲株はどこまで買ひ進めるか

▲二十五會社の業績檢討

十二月分勤業債券當籤番號

新成功法百ヶ條

◇チャンス摑み方十ヶ條 ◇仕事に追はれぬ法十ヶ條 ◇腹の讀み方十ヶ條 ◇認められる秘訣十ヶ條 ◇人心收攬法十ヶ條 ◇圓滿社交の秘訣十ヶ條 ◇自己宣傳の秘訣十ヶ條 ◇遲れをとらぬ法十ヶ條 ◇決議會の秘訣十ヶ條 ◇引立てられる法十ヶ條

現代オール代表百人

○職業別出世法 官公吏・會社員・保險外交・銀行員・教員・取引所・外交の打明け話

○四十醫學博士推奬 積極的健康法

大泉健康法 (大泉梵山)

長壽者の健康法

・人間 松岡洋右

・大谷竹次郎氏

法律常識

世界政治 ／ 經濟國防 ／ 社會思想 ／ 科學學藝 ／ スポーツ ／ 映畫・演藝 ／ 生活社交趣味 ／ 娯樂・モダン語

この一冊あれば誰れでも近代人になれる！

別冊附録 モダン常識辭典

菊半判三百廿頁

六十錢 (三月分 送料 …)

東京京橋銀座西四ノ三 實業之日本社 (振替東京貳參六番)

改造文庫

★新年絶好の讀物 旅行に爐邊に！

- 英國勞働運動史　プレブスリーグ編 稻岡暹譯　定價三十錢 送料六錢
- 多情佛心(上)(下)　里見弴著　各冊定價三十錢 送料各六錢
- 苦の世界　宇野浩二著　定價三十錢 送料六錢
- 山戀ひ　宇野浩二著　定價四十錢 送料八錢
- 天保赤門黨　土師清二著　定價五十錢 送料十錢
- 平妖傳　佐藤春夫著　(上)定價四十錢 (下)定價三十錢　送料八錢 送料六錢
- 唐人お吉　十一谷義三郎著　定價二十錢 送料四錢
- 時の敗者　十一谷義三郎著　定價四十錢 送料八錢
- 藝術とは何ぞや　トルストイ著 木村毅譯　定價三十錢 送料六錢

- 現代哲學思潮　桑木嚴翼著 5
- 日本美術の知識(上)　中村亮平著 5
- レーニンの唯物辯證法　デボーリン著 佐多忠隆譯 2
- 宗教及び信仰の起源　ハインリッヒ・クノー著 玉城肇譯 3
- キリスト教の本質　フォイエルバッハ著 桑田哲郎譯 5
- 芭蕉遺語集　荻原井泉水校訂 3
- 聖書物語(舊約の卷)　ヴァン・ルーン著 神近市子譯 3
- 聖書物語(新約の卷)　ヴァン・ルーン著 神近市子譯 3
- 愛すればこそ　谷崎潤一郎著 3
- 愛なき人々　谷崎潤一郎著 3
- 痴人の愛　谷崎潤一郎著 4
- 評論感想集(上)　石川啄木著 4
- 書簡集(上)　石川啄木著 5
- 書簡集(下)附年譜　石川啄木著 4
- 社會主義の發展　エンゲルス著 堺利彦譯 1
- マルキシズム認識論　ディーツゲン著 石川準十郎譯 1
- 辯證法的唯物觀　ディーツゲン著 山川均譯 2
- 婦人論　ベーベル著 山川菊榮譯 6
- 金融資本論　猪俣津南雄著 4
- 經濟學の實際知識　高橋龜吉著 2
- 女工哀史　細井和喜藏著 4
- 社會進化と婦人の地位　ラッパポート著 山川菊榮譯 2
- マルクス主義經濟學　河上肇著 3
- 哲學概説　桑木嚴翼著 3
- 帝國主義論　レーニン著 岡田宗司譯 3
- 帝國主義論　ホブソン著 石澤新二譯 5
- 唯物論と經驗批判論(上)　レーニン著 山川・大森譯 4
- 唯物論と經驗批判論(下)　レーニン著 山川・大森譯 4
- 俳諧七部集　荻原藤吉校訂 3
- 伊勢物語　久松潜一校訂 2
- 奥の細道 芭蕉文集　荻原蘿月校訂 3
- 樋口一葉選集　樋口一葉著 1

- 平凡　二葉亭四迷著 1
- 坊つちやん　夏目漱石著 2
- 草枕　夏目漱石著 2
- それから　夏目漱石著 3
- 民謠集　北原白秋著 2
- 朝の螢　齋藤茂吉著 2
- 十年　島木赤彦著 2
- 川のほとり　古泉千樫著 2
- 松の芽　中村憲吉著 2
- 海やまのあひだ　釋迢空著 4
- 立春　木下利玄著 2
- 花樫　北原白秋著 3
- 人間往來　與謝野晶子著 2
- 槻の木　窪田空穗著 2
- 野原の郭公　若山牧水著 2
- 原生林　前田夕暮著 3
- 空を仰ぐ　土岐善麿著 2
- 童謠集　北原白秋著 2
- 國民歌謠集　北原白秋著 2
- 舞踊詞集　北原白秋著 2
- 少年の悲哀　國木田獨歩著 2
- 運命論者　國木田獨歩著 2
- 作者別萬葉全集　土岐善麿編著 6
- 作者別萬葉以後　土岐善麿編著 6
- 無名作家の日記 他廿三篇(短篇小說現代物1)　菊池寛著 5
- 出世 他廿七篇(短篇小說現代物2)　菊池寛著 4
- 恩讐の彼方に 他廿八篇(短篇小說時代物)　菊池寛著 5
- 噂の發生 他廿六篇(短篇小說集補遺)　菊池寛著 4
- 父歸る 他廿三篇(戲曲現代物)　菊池寛著 5
- 藤十郎の戀 他十九篇(戲曲時代物)　菊池寛著 5
- 眞珠夫人　菊池寛著 6
- 慈悲心鳥　菊池寛著 4
- 新珠　菊池寛著 5
- 火華　菊池寛著 4
- 受難華　菊池寛著 5
- 赤い白鳥　菊池寛著 3
- 明眸禍　菊池寛著 5
- 新女性鑑　菊池寛著 3
- 陸の人魚　菊池寛著 4
- 第二の接吻　菊池寛著 3
- 東京行進曲　菊池寛著 3
- 結婚二重奏　菊池寛著 3
- 不壊の白珠　菊池寛著 3

(以上十九篇にて菊池寛全著作集完結)

- 芭蕉・夜船・草の詩　吉田絃二郎著 3
- 短歌集　石川啄木著 4
- 詩集　石川啄木著 5
- 小說集(上)　石川啄木著 6
- 小說集(下)　石川啄木著 5
- 悲しき玩具 一握の砂　石川啄木著 2
- 雲は天才である 我等の一團と彼　石川啄木著 1

表紙背の符號	1	2	3	4	5	6
定價(錢)	一〇	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇
送料(錢)	二	四	六	八	一〇	一二

發行所 東京市芝區新橋七丁目 電話芝(43)二二二一〜二二二四 振替東京八四〇二番 改造社

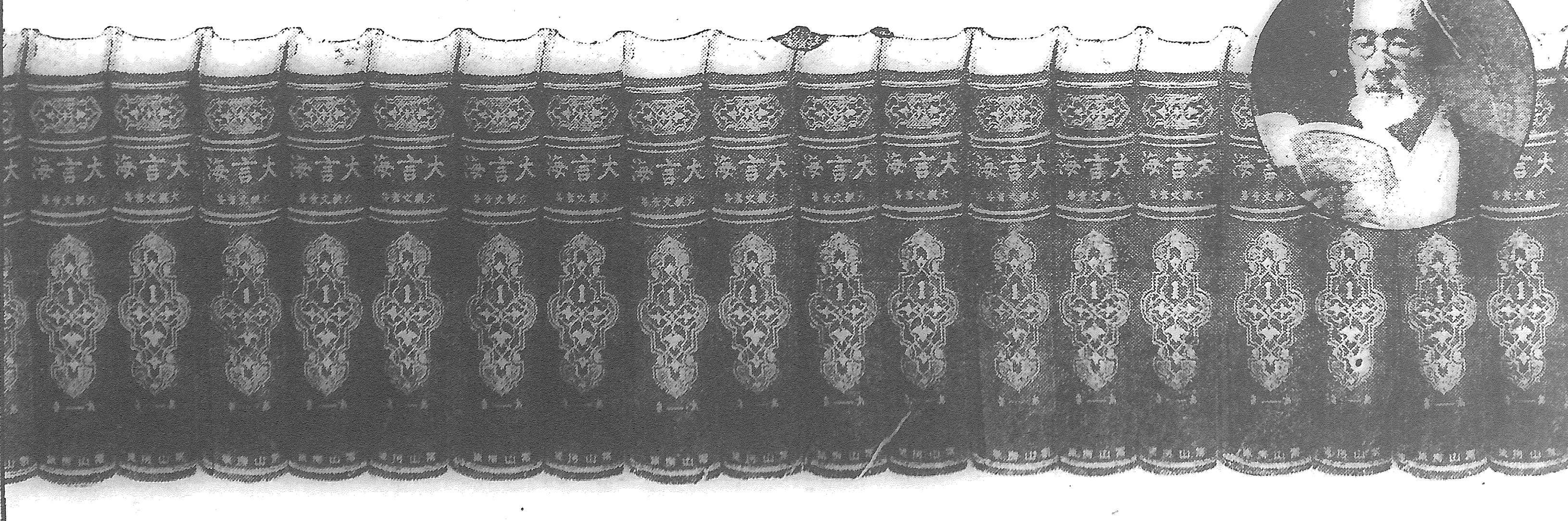
大言海

全四卷・菊判四六倍大約四千頁　第一卷發賣

特價各卷五圓 ◇定價各卷六圓五十錢◇

分割拂便法　A 二回拂(二圓五十錢宛)　B 五回拂(一圓宛)　各卷發賣の都度右規約により毎月分納のこと

送料 内地 四十五錢 ／ 外地 七十五錢



擧國的熱誠 たゞ感激あるのみ!!

明治節の佳辰を期し、發賣開始してより茲に早くも五旬、今や國民の前に大言海時代は現出した。日本が世界に誇る永遠の聖著「大言海」に對する絶讃渇仰は遂に火の如き國民的信仰と化した。

今や都會といはず農村といはず、あらゆる階級を通じて、家といふ家に、そして苟も文字を知る限り、國民の眼に耳に「大・言・海」の三字は痛いまでに吸收された。

大言海は太陽のごとく燦爛として全國民の頭上に輝き渡つた!!

出版史上未曾有のこの國民的熱意の集中!! これはとりも直さず全日本國民諸賢の眞劍なる御協力と御同情に依る賜とたゞ感激あるのみ!!

かくして「多く廉く廣く」との著者大槻翁が廣大なる遺志を達成するとともに一路百萬部普及を目標として邁進し來つた我社の努力は酬ひられ、出版者としての義務をも果し得るのである。たゞ茲に遺憾は特價撤回僅か一週日に迫る今日、果して國寶的存在大言海への國民的熱意は爆發的に昂騰し電報！電話！日夜を分たず急潮の如くなだれ込む御申込にも拘らず、設備は數倍に擴張し、超大の印刷製本機能を發揮しながらも、遂に昭和七年度に於ける印刷製本配給の間に合はぬことである。茲に於て餘儀なく

特價期間を五週間延長す!!

併し乍ら限られた部數以上に達する場合は即時延長を停止し期限前に〆切を斷行する。

此際優先的申込は一刻も早く!! 最後の絶對〆切まで僅々四旬を剩すにすぎぬ事を御記憶あれ!!

内容見本拜呈◇◇

◇◇大言海文獻集出來

東京神田・振替東京五〇一一番

冨山房

タカヂアスターゼ

比類の強力消化素

三共株式會社 東京・室町　各種錠劑、粉末

問答式解説書が出來ました はがきで御申越次第呈贈

三共品

商業登記公告

●株式會社日本勸業銀行(變更)總裁石井光雄ハ任期滿了ノ處昭和七年拾貳月拾七日重任ス
右昭和七年拾貳月貳拾七日登記 臺北地方法院

●臺灣土地建物株式會社變更(支店)社債一部償還ニ依リ昭和七年拾貳月拾五日社債總額ヲ金百拾參萬圓ト變更ス
右昭和七年拾貳月貳拾七日登記 臺北地方法院基隆出張所

產業組合登記公告

●有限責任艋舺住宅信用利用組合(變更)昭和七年拾貳月拾六日監事坂井春太ハ住所ヲ臺北市艋舺町百貳拾七番地ニ移轉ス
右昭和七年拾貳月貳拾七日登記 臺北地方法院

第拾五回決算報告 自昭和六年拾貳月壹日 至昭和七年拾壹月卅日

貸借對照表

資産之部	
未拂込株金	三〇〇,〇〇〇.〇〇
建物	[illegible]
事務室用備品	[illegible]
器具什器	[illegible]
貯藏具道具類	[illegible]
信用組合出資金	[illegible]
借地敷金	[illegible]
預金	[illegible]
興行貸金	[illegible]
未收入金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	二〇二,〇三三.四七

負債之部	
株金	二〇〇,〇〇〇.〇〇
法定積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	二〇二,〇三三.四七

損益計算書 [illegible]

利益金處分 [illegible]

右之通リニ候也

昭和七年十二月廿五日 基隆劇場株式會社

喪中ニ付年末年始ノ禮ヲ缺ク

汐止街 蘇清淇 外一同

廣告は官傳の近道なり

大阪商船會社基隆支店　門司・神戸行 扶桑丸 一月二日後四時 ／ 蓬萊丸 一月六日 ／ 瑞穂丸 一月十一日

近海郵船基隆出張所　神戸行 朝日丸 十二月三十日 ／ 大和丸 一月四日 ／ 吉野丸 一月九日

大連汽船會社基隆出張所　大連直行 山西丸 十二月卅一日午後五時　代理店 丸一組

司法省内の不祥事件 政局に重大な影響か
小山法相進退を決せんとし 議會で問題化の形勢

【東京二十九日發電通】司法省内不祥事件發生後の處置に就き政府は頗る憂慮しつゝあるが、結果如何に依つては波及する所多く、既に小山法相は自己の責任を痛感し取調べ終了を待ち

進退を決 せんとする一方、議會では政友會少壯派は詳細な資料を蒐集し休會明を待ち本會議並に豫算總會で政府の責任を糺彈すると共に在野團體と國民大會を開き氣勢を擧げんとして居り貴族院方面でも重大視し之に質問を集中せんとしてゐるので、齋藤首相もこの點を痛く憂慮し過般來小山法相と協議の結果、當局をして速かに取調べを行はせた上當局の

責任者た る地方裁判所長、控訴院長以下關係部長の責任の所在を明かにすると共に議會に於ても場合によつては秘密會を要求し政府より積極的に事件の全貌を說明諒解を得るの方策を講ずることになつてゐるが、法相がこの問題のため進退するに於ては政局に

重大影響 を及ぼすは明かであり、議會の形勢と相俟つて問題は更に重大化すべく之が成行は注目されてゐる

皇太后陛下 御參內

【東京二十九日發電通】皇太后陛下には二十九日午後一時三十分入江大夫竹屋女官以下供奉の下に自動車にて宮城に御參內、天皇、皇后兩陛下と御對面歳末の御挨拶を遊ばされ二十八日皇后陛下御訪問の御禮を述べさせられた後若宮、照宮兩內親王殿下を御中心に種々御歡談同四時すぎ還啓遊ばされた

元日の首相 明治神宮參拜後 水入らずで祝膳

【東京二十九日發電通】葉山に靜養中の齋藤首相は大晦日歸京四谷の私邸で總理大臣として初めての輝かしい春、と言つても七十四の春を迎へる、例年元日は早朝夫人と共に明治神宮に參拜の後一家水入らずで屠蘇雜煮の

祝膳 に就くことになつてゐるが齊氏夫妻と老首相が眼に入れても痛くない孫のもも子さんの五人日の出に松の掛物生花等に飾られた食堂の椅子に着きゆずり葉干柿に御供へを添へた一の膳で先づお茶を飲む、之は何十年來絶やしたことのない鄉里水澤の風習ださうだ、總督時代には三ケ日に三千からの客があり、一々この祝膳を出すので

大騷 ぎだつたさうだが、本邸では成るべく靜かな年を迎へる方針ださうだ、首相として特に忙しいこの正月は朝の團欒が濟むと直ちに參內、續いて官邸で目の廻る樣な迎客繁激な首相の一日が初められるのである

醫師の國家試驗 取止めに決す
醫師法、齒科醫師法の改正案を今議會に提出

【東京二十九日發電通】現行醫師法及び齒科醫師法は明治四十年の制定に係り、其後數回の改正を經たが尚醫療取締の上に於て不備の點が尠くないので內務省では今議會に右兩法の改正を提案することに決定し、過般來衛生局にて調査立案中であつたが、此程漸く改正原案を得て省內の法令審査委員會の議を經たので一月早々中央衛生會に諮問し、その答申を待つて內務省案を決定し、閣議に附して休會明早々議會に提出することとなつた、今回の改正の主要な點は不正廣告の取締、もぐり醫師の取締、病院診療所取締規則の完備等で問題になつてゐた醫師資格に對する國家試驗の件は費用其他種々困難な事情を伴ふため取止めることに決定した

召集日(廿四日)の衆議院

藤原博士語る
來年、農家は警戒せよ
天明の饑饉から百五十年目 天保の饑饉から丁度百年目 氣象學上の異例に入つてゐる

【東京二十九日發電通】中央氣象臺藤原博士談 近年は氣象學上異例に入つてゐるので來年も農家では警戒の要がある、異例と言ふのは周期的に日本を襲ふもので

記錄の 上で明かであるが、その年代は大體十年から十一年目位に小異例があり、三十三、四年目位に又相當の異例がきたり、百年又は百五十年位に最も大きな異例が來てゐる樣で、來年は恰度天明の大饑饉から百五十年に當り天保の饑饉よりは百年に當る、この氣象學上の異例の原因に就ては、まだ研究が完成してゐないが、太陽の

黑點と 重大の關係があるる樣だ、それにシベリアの氣象と太平洋の潮流との關係等から起ると思はれるが、之等は今後益々研究を積んだ上でないと科學的には明かにすることが出來ない大きな謎である

劉文輝和を乞ひ 四川の內亂一段落
近く正式講和せん

【上海二十九日發電通】重慶來電に依れば半年餘に亘つて戰亂を續け無辜の民を殺すこと數萬、兩軍の死傷又無數に上つた四川省の內亂は省首席劉文輝の敗戰に依り

一段落 となり劉文輝は

一、省首席辭任
二、現有四箇師を保有し他は改編に應ず
一、現駐各縣を劉文輝の警備區とするも今後西康特別區の治安に專念す

の條件を提出、劉湘聯合軍側に和を乞ひ、茲にさしもの四川內亂も漸く二三日來停戰狀態に入つた、勝ち誇つた劉將軍は直ちに軍事會議を召集し、右條件の

討議を なすこととなつたが近く正式講和に至るべく、中央政府では張群を四川整理委員會委員長に任じ紛爭絕えざる群雄割據の四川省の徹底的整正に當らせることとなつた

熱河北部蒙古人の獨立運動が進展
湯玉麟は懷柔に狂奔

【北平二十九日發聯合】當地支那側に達した消息によれば熱河の風雲漸く切迫の際、一方湯玉麟の壓制に苦しみつゝあつた熱河省在住の蒙古人は滿洲國と張學良との間にあつて首鼠兩端の態度を持してゐる湯玉麟に頗る不滿を抱き、赤峰以北の熱河北部を先づ獨立せしめ滿洲國に直屬する蒙古地方政府を設立せんと計畫し、既にその具體運動が急激に進展しつゝあり、此の氣運に恐れ、湯玉麟は頗る狼狽し代表者を急行せしめこれが懷柔に狂奔してゐる

日露不可侵條約
日本は今後に交涉餘地を殘す
伯林での情報

【ベルリン十八日發電通】當地へ達した情報に依れば日本政府は駐日ソヴエツト大使トロヤノフスキー氏に對し「日露不可侵條約に關しては今は商議を行ふことは出來ぬ」と秘密裡に回答をもつて述べた由であるが『今は』なる字句は將來右に關する外交交涉に入る餘地を殘したと解され、日本が不侵略條約に關する交涉を全然拒否してゐた從來の態度を修正することを暗示せるものとして注目されてゐる

參內する齋藤首相

大正天皇御例祭のもとに二十五日午前十時より宮中皇靈殿において大正天皇御例祭は嚴かに行はれた、この日在京の各宮殿下を始め奉り齋藤首相以下各國務大臣、牧野內府、一木宮相以下文武官多數參列の下に御祭を行なはせられた(寫眞は參內する齋藤首相)

熱河に向けて 移動を開始
學良軍の一部が

【天津二十九日發電通】張學良軍は二十六日から一部は義勇軍とし一部は正規軍のまゝ熱河に向け移動を開始したが、この外平綏、平漢、津浦各沿線部隊も入替又は補充のため待機中で之等は五箇旅に上ると

蓬萊丸ニユース
專賣事業は 何れも好轉狀態
田端專賣局長の談

【基隆電話】三十日基隆入港の蓬萊丸は午後零時四十分港外著大晦日を控へた基隆は連日來の風雨をうけてかなりに波風が高く雨にほかされた港內は常備艦朝日及び十三驅逐隊の三艦が威容を示してゐる船客合計三百十二名中一等田端專賣局長、加福技師、有田華銀重役、管鐵道省事務官、浦高級參謀は部隊長會議に出席の島內各部隊長及び法政野球團二十六名其他で一二等は殆ど滿員の狀態である、田端局長は語る

專賣事業は何れも好轉狀態にある、樟腦は大變よくなつて日本樟腦等はかなり活氣を示しセルロイド等よく賣れてゐた、輸出先は米國が多い、ビール專賣は豫算の關係で今年度の實施は不可能だ自分として是非やりたいので豫算は每年要求してゐるのだが何日のことになるか判らぬ、鹽も大變よい景氣だ、曹達灰の原料が不足してゐるのでアルカリ工業の原料としての工業用鹽はこれから良くなるだらうけれどなるたけ値段を安くして所謂人造組織といふやうに作業面積を廣めなければならないと思ふ臺灣酒場を見て來たがたいへん景氣だつた

來年になれば もつと景氣が出る
有田華銀重役談

先月末私用で內地に行つて來たが、內地のインフレ景氣は頗る特に目につくやうになつた、特に株式の昇騰は素晴しいがこれには大いに根據がある、株式が上るといふよりも金の價格が騰つて商品の正札の價格を行つてゐるといふわけだ、爲替相場が十錢に下つても諸物價は上つて行く、つまりゴールド圓はペーパー圓となつて同じ圓で現すこととなつて相場の計算をなすといふ見方が正しいと思ふ、要するにこれが敏感な株式の動きを見るに至つた所以だ、爲替關係が持ち商品が値段の上つたのは內外ともその影響をうけた結果であるが、今日儲けてゐる人は株屋されてゐると思ふ、けれど生産業者及び貿易業者が景氣がよくなればこれは即ち他にも影響するものであつて結局インフレ景氣は全臺のものに行渡るといふことになる、これからは何處の銀行もよくなることであらう、來年となれば更に徹底した好景氣が出るだらうから金利は寧ろ上る見込みを持つてゐると思ふ

加福博士談

臺中の產業物料廠と東京の理化學研究所に行つて種々物料に付ての研究の打合をやつて來た、そして天然ガスのよりよき利用方法について研究してゐる、木炭の液化についても研究してゐる

第二師團司令部 正月に凱旋
多門師團長は廿三日 凱旋將軍として參內

【仙臺二十九日發電通】第二師團司令部は一月八日凱旋するが、一月二十一日最終歸鄉の高田部隊を待つて多門師團長は上野參謀長以下幕僚を隨へ二十三日朝八時十八分仙臺驛發列車で上京、同九時五十分上野着、直ちに凱旋將軍の禮を以て宮中に參內上奏することに決定したが、當日は二十六日東京府市主催の歡迎會に出席二十八日頃歸仙の豫定、尚滿洲事變戰死者慰靈祭は宮城、福島、新潟三縣主催で多門中將祭主となり一月三十日午前九時より仙臺市追廻練兵場で行ふことに決定、當日は關東軍司令官本庄中將、三縣知事初め多數參列する

井上司令官 飛機で指揮
岫巖に著陸して

【奉天二十八日發電通】三角地帶內の匪賊討伐は著々進捗し、我が包圍圈內にあつて各所に分離せられた賊團はその勢力漸次弱められてゐるが井上〇〇〇隊司令官は情況を詳細に知悉して今後の指揮命令をなすべく二十八日午前九時輕爆機を隨へ片岡飛行士操縱の旅客機で敵の上空を悠々飛翔して午前十時半岫巖假飛行場に著陸、〇〇隊長其他の報告を受け前代、及川、小林各部隊長の作戰を質し第三期に入つた今後の討伐に關する指揮命令を與へ午後一時半奉天に歸還したが司令官自身空中より情況を觀察し彈丸雨飛の中に著陸して現地で各隊に指揮命令を與へたことは稀なことであるが之は司令部の飛行機利用がもたらしたもので至大なる價値を認めらるるに至つた

古野基隆重砲兵大隊長の談

十八、十九、二十日にかけて砲兵學校に於ける演習を見學、二十日には最新兵器を使用した近代的な演習を見學、十一日午前宮中にて陛下に拜謁を仰つけられた十二、十三日の兩日參謀本部に於て陣歿者關係の會議があつたが特に變つたことはなかつた

爪哇糖新規定 人民會議通過

【バタビヤ二十八日發本社特電】爪哇糖新規定は頗る僅少の差で人民會議を通過した、右規定は大砂糖會社と小栽培業者とに保護の權利を與へるもので、政府は反對してゐるが人民會議は右案が國內消費市場に影響を及ぼさない限り政府が否定權を發動して右案を否認することを拒否してゐる

總督官邸で 忘年晩餐會

中川總督夫妻は二十九日午後六時から總督官邸に各局長夫人を招待して忘年晩餐會を開催した

郵貯は依然 減少を續く
本年度中には二十七億圓臺割れか

【東京二十九日發本社特電】減少を續けてゐる郵便貯金は二十八日現在總計二十四日迄で預入人員十九萬一千九百、金額一千七百萬圓、拂戾人員十八萬七千五百、金額十七億五千萬圓で前月に比し十一億圓の減少を來し、本年度中に二十七億圓臺を割るのではないかと見られてゐる

癩病撲滅の協議會
來春匆々內務省に於て

【東京二十九日發】內務省方面ではかねて癩病撲滅につき研究中であるが、今回衛生局より各部局長の上京ありしを機とし來春早々之が撲滅策につき協議會を開催することになつた

人事

▲外山臺灣軍司令官 中南部より二十八日歸北
▲田端專賣局長 二十九日著の船にて歸臺
▲加福均三氏 二十九日著の船にて歸臺
▲有田勉三郎氏 二十九日著の船にて歸臺
▲補軍高級參謀 二十九日著の船にて歸臺
▲栗山營繕課長 電話二三二一番開通
▲立作太郎博士 三十日臺北發角板山に向ふ

シナチク

產金時代にふさはしい挿話一つ——世界で毎年產する金の量はどの位かといふと一九一五年頃には二千二百六十萬オンス、ざつと十七億圓であつた▲その後戰爭になつて一時に產出が減り、一時千五百萬オンスまで落ちたが千九百二十三、四年頃になつて增加しソレからは居据はり狀態▲一昨年になつて二千三十萬オンス、昨年が二千百三十三萬オンス、今年は八月までの模樣によつて見ても「產金時代」の特色が相當に色濃く現はれてヂリ〳〵と增加し此の調子で進むと本年內の世界の產金額は二千三百萬オンスと豫想されてゐるさうだ▲ところで山吹色の此の黃金の產出國別を見ると南阿が一番多く、次がカナダ、それから米國、ロシアといふ順序で日本は最低二萬オンスから三萬六千オンスといふところで米國の約五分の一位にしか當らないがソレでも

商況(廿八日)

砂糖
玖 馬 七五仙
爪 哇 五四七五仙
(以下各月限 六四)

穀肥
神戸豆粕 前場
一節 三限 三、九八 限 四、〇二
四節 十二限 三、九二 一限 三、九二
二限 三、九八 三限 四、〇〇

絲況
橫濱生絲 前場 寄 引
五限 八八、三〇 八九、四〇
米糸四十錢高 甲糸三十錢安

天華オール女性ヂャズバンド演奏 本夕七時ヨリ 天華一座
歡迎舞踏會
同窓俱樂部

內地樽酒 おいしい支那料理と
御手輕一ぱい 各商店の夜食そば 特に勉强致します
名物 西門市場 來來軒 電話五一二・三七〇六番

內地旅行中 年末年始 缺禮多謝 江間常吉

喪中ニ付年末年始缺禮仕候 大正町一ノ三一 宮下好雄

喪中に付 年賀缺禮仕候 臺北消防組第二部 能新舍 西本賢二 末廣町二ノ一 電話六〇一番

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶御遠慮申上候 臺北市千歳町二丁目二、三番地 西尾靜夫

喪中に付年末年始の御挨拶御遠慮申上候 昭和七年十二月三十日 臺南市銀座 ハヤシ百貨店 林一郎

新春の御撮影は 臺北市京町 勝山寫眞館で
◇昭和八年新春の記念寫眞は今年も是非私共へお越し下さいませ
◇正月中撮影のお客樣には燒增を一枚づつ勉强致します。
◇皆樣の要求を滿足させる寫眞は先づ勝山寫眞館で!
小判一組¥一、〇〇 大中判一組¥二、九〇
合判一組¥一、六〇 八ツ切一組¥四、五〇
中判一組¥二、六〇 四ツ切一組¥九、〇〇
出張撮影も同値で御座います

歡迎 法政大學野球部一行

大東信託株式會社 臺中、臺北、新竹、臺南

臺中停車場前 御旅館 千代乃家本店 電話五〇一番・二七一番

彰化街 御旅館 千代乃家支店 電話二一〇番

臺中市若松町 中央製氷株式會社 電話一〇〇五番

臺中市 禎祥拓殖株式會社 電話五五五番

臺中市錦町 王內科醫院 王清木 電話九五五番

和洋紙商 臺中市錦町 白鳩堂紙店 電話九七二番 印刷工場 振替貯金口座

臺中市錦町四丁目 印刷 文具 尙文堂印刷所 電話一一〇五番

臺中市 會席 臺灣御料理 醉月樓 電話二五一番

臺中市大正町三丁目六番地 岡田洗濯店 電話一三二番

臺中市寶町二ノ三 臺日社運動具部 臺中出張所

烏日製糖所 秦米造

臺中市橘町 海陸 楊阿居運送部 電話五七三番

臺中市榮町三丁目 日用雜貨 日興商店 電話六〇九番

今や全日本話題の中心

結婚解消問題ならば婦人世界

1 問題の結婚記念寫眞帖

2 秘録

3 浩氏の立場

本誌記者訪問記

4 靜子さんの立場

當事者の手記三篇

5 令嬢の爆弾を受けた長岡浩手記

6 爆弾は果して命中したか 長岡誠

7 息子の破婚に…の手記

8 嚴正批判 座談會

9 兩家もつれの…

10 名士三十數氏の批判

値下斷行 四十錢

にっぽん・らぶ・ぱれいど

三人とし子物語

第一のとし子

第二のとし子

第三のとし子

賣切中の所 増刷出來

新年號が第一

堂々六百余頁

東京・芝 婦人世界社

福助足袋株式會社

お正月の御用意に

お德な 緣起のよい

福助の製品

おつとめ足袋
大衆足袋
寶船足袋
福運足袋
萬歲足袋
家庭足袋
福助足袋

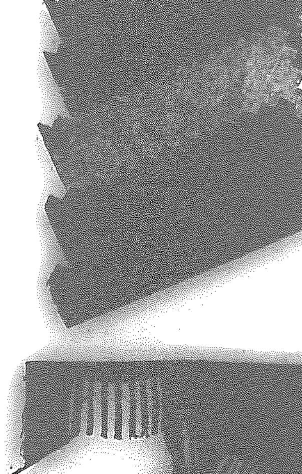
防寒と趣味
近代色を競ふ別珍

優美と質素な御平常用として汚れ目立たぬ明朗な流行色　濃淡夫々御年配に合ふ色揃ひ

代表色

こい色 紫藤 紫 納戸 折布 海老茶
うす色 青磁 利久鼠 梅鼠 ねづみ
可愛い ゑんじ 赤 ぼたん

和やかな表と暖いネル裏の感觸生活に躍る健康色！



毛足袋と下穿き

フライス織の厚い起毛仕立 快よい口ゴム附
色は迚もモダンな麗色揃ひ 折返しは新人向

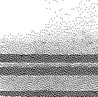
薄編の足袋下はシークな高級品
(以上各種 指付・先丸 檢査嚴選)

絹メリヤスの強さ

さらつとした底光のよい人絹製　色は
床しい現代好み　氣輕な外出にも好適

簡單穿き保温足袋

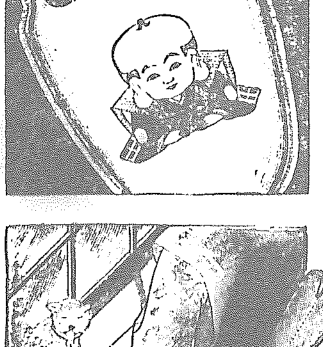
召せば脱ぐ事が嫌な霜やけを輕くする
色の…は……お若い御婦人用として
ラクダ色の……御用はお年寄の方までも
黒色は勿論……お子達から――お爺い様まで



お晴着を引立る

福助 白キヤラコ　福助 黒朱子
福助 白朱子　福助 紺キヤラコ
福助 白絹綾　福助 花絹(白材二品 代用品)

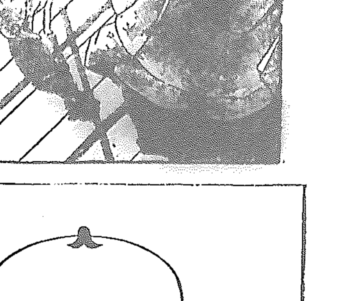
盛裝には 緣起よい甲馳の
一等品に限る！



純毛たびの逸品

防寒 見るからに寒さを知らぬ　手輕に召せる純毛保温足袋は一寸買ひたくなる品　お若い色(…)も品潤澤

厚い起毛の新品
麗色 (カバー式)純毛足袋 もまた素的



お子達向の

それは可愛らしい品
これでどれだけ皆様の
御愛情を増す事でせう

純白・藤・桃・らくだ
青磁の各色 ― 折返型
膝覆型 表起毛裏起毛もあり

爪先と踵の模様は本社意匠登錄

初春のお足許に
清爽とした福助を

ラヂオ欄

三十日より二日迄の番組

J・F・A・K

十二月三十日(金)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【一一・五九】時報(氣象通報臺北のみ)臺北測候所發表(放送局編輯ニユース

午後の部

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

夜間の部

【七・〇〇】時報、氣象通報臺北測候所發表(放送局編輯ニユース(明日のプログラム發表

三十一日(土曜日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【一一・五九】正午の時報氣象通報臺北のみ)臺北測候所發表(放送局編輯ニユース

午後の部

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

夜間の部

【七・〇〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表(放送局編輯ニユース(明日のプログラム發表

八年一月一日(日曜日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表、吹奏樂 君が代 [illegible]

【〇・〇〇】講演(東京) [illegible]

【〇・四〇】講演(新年)[illegible]

【一一・五九】時報、氣象通報臺北のみ臺北測候所發表

午後の部

【〇・〇〇】臺南娛樂時間 レコード演奏 三曲合奏 千代の春 [illegible]

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【一・〇〇】運動競技(臺北)野球 臺北市圓山野球場より [illegible] 法政大學對CB第一回戰

【五・〇〇】子供の時間(東京)日本五大お伽話 一寸法師 桃太郎 [illegible]

【五・三〇】講演(東京)乃木將軍と旅順開城 陸軍大將大庭二郎

夜間の部

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【一・〇〇】運動競技(臺北)野球 臺北市圓山野球場より中繼 法政大學對CB第一回戰

【五・〇〇】子供の時間(東京)[illegible]

【六・〇〇】子供の時間(臺南のみ)童話 松の木に梅の實がなった話 [illegible]

【六・〇〇】未定(大阪)

【七・〇〇】放送舞踊(東京)

【八・〇〇】[illegible]

【八・五〇】長唄(臺北)[illegible]

【九・〇〇】時報(氣象通報臺北のみ)(放送局編輯ニユース(明日のプログラム發表

八年一月二日(月曜日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報臺北のみ臺北測候所發表

午後の部

【〇・〇】臺南娛樂時間(レコード)[illegible]

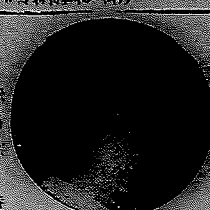
なうがた

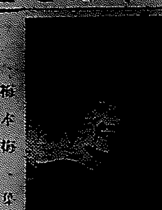
勅題にちなむ新年の唄その他

(一日)……午後八時五十分……(臺北)

長唄 梅本 梅葵
同 松竹 廣香
三味線 新富樂千房
同 梅戸敷 花奴
笛 竹園家竹雛
小鼓 小永葉富男
同 梅の家花駒
大鼓 日本家政勇
太鼓 新富樂千弱
作詞 尾崎 知水
作曲 杵屋三重治
作調 望月 仙蔵
[illegible] 魚住 久助

[illegible] 新年の [illegible] 四方の海、長閑に晴れし日の本や、千代萬劫河は [illegible] 。





二、鶴 龜

松竹 廣香

演 講

乃木將軍と旅順開城に因む話

(一日)…午後五時三十分…(東京)

陸軍大將 大庭二郎

一月一日と云へば旅順が開城された日である。大庭將軍は當時乃木將軍の幕僚として、同攻撃に參加し親しく乃木將軍と也雪を共にされた人。今晩の講演は乃木將軍と旅順開城に因んだ話である

新年祝賀放送(臺北)

(一日)午前八時より

午前八時より先づ新年を祝福する昭和八年元旦の祝賀が送られ、午前八時より先づ臺北の氣象通報と臺北測候所發表のお天氣のお知らせの後に左の通り行はれる

▽吹奏樂「君が代」 臺北 吾妻會 指揮 細田 榮重

▽年頭の挨拶 臺灣放送協會理事長 堀田 [illegible]

▽齊唱(臺北のみ)「君が代」「一月一日」 臺北第一高等女學校生徒 伴奏 赤尾 寅吉

▽齊唱(臺南のみ)「君が代」「一月一日」 臺南市南門小學校生徒 伴奏 柿木みさを

野球の中繼(臺北)

(一日)午後一時二十分より

法政大學對CB開第一回戰

『圓山野球場より中繼』

[illegible] 恒例として行はれる新年の野球戰、今年は昨秋のリーグの覇者法政チームを迎へて臺北の同軍を加へて中繼を行ふ [illegible] 實況アナウンサーは中山 [illegible]

増刷又大増刷で
賣れるく
四大附錄だけで
も七八円の値打が
あると大評判!

婦人倶樂部

新年號は七十錢

偉い勢です、トテモく素晴しい大賣行・大さわぎの大人氣
安いこと雜誌中で第一番・大急ぎ誰方もお求め下さい

第一附錄 **花嫁花婿必讀**
(四六判、四百頁の重寶!)
結婚の事なら何でも分る大附錄!
●良縁を求める人…●近く結婚する人…●婚期のお子樣を持つ御兩親の方々は勿論、誰方も必讀の名附錄と大評判!

第二附錄 **ペン毛筆 婦人實用習字帖**
(三七判、二百頁のお手本!)
手紙上手は一生の德!手紙の書方一つで人物が分ります。お嫁入前の方は勿論主婦の方々にも文字の上手下手は大變な損得があります。

第三附錄 **美人花鳥山水色紙十二ヶ月**
(十二畫伯の傑作十二枚袋入)
兒玉 希望、山口 蓬春、中村 大三郎、西村 五雲、木島 櫻谷、木谷 千種、川端 龍子、堂本 印象、福田 平八郎、川村 曼舟、荒木 十畝、上村 松園
この附錄だけでも優に五、六圓の値打があると今から評判! 實物を見て驚かぬ人なし。

第四附錄 **人相手相開運獨り占ひ**
(三六判、百二十頁の美本!)
變愛運、結婚運、子運、生命判斷等々何でも百發百中だと誰でもビックリ!面白くて興味滿點の名附錄と到る處で大人氣

子供ものから大人ものまで、悉く東都流行の最新型ばかりを發表した大特輯!

毛絲編物 見るからに大特輯 **温かい防寒毛絲編物集**
オーバー、セーター、パジヤマ、帽子、等々…何れも親切な圖解入説明つきで大[illegible]

又々賣切迫る!!
七、八圓の値打ある四大附錄つきて羽が生えて飛ぶ樣な大賣行!増刷又大増刷でも間に合はぬ大さわぎ。賣切にならぬ中、お早くお求め下さい
日本中到る處『婦人倶樂部』の評判で持切り。雜誌界未曾有の大賣行!

大特價七十錢(送料[illegible])
東京本郷 振替東京二九二〇
大日本雄辯會講談社

新鮮優良 **森永ミルク**

森永ミルクで育てた赤ちやんの成績
笑顏百點!
健康滿點!

M—5

●受驗準備は頭が第一である◆頭がボンヤリしたりクシヤクシヤしたりして仕事の進まぬ時にはすぐ

ノーシン

を飲まれよ痛く惱みし頭はハツキリして思考が爽かになり愉快に勉强が出來る◆ノーシンは藥學博士井筒の處方になり受驗生の良き友で、もの倦き頭から思考を敏活にすぐ試みられよ全國藥店に販賣す●

榮養菓子

一粒三百メートル

運動に何より

元氣は勿論脳と骨の榮養素を含むフランス式キヤラメル

グリコ

東京・大阪 株式會社 江崎

五[illegible]・十

法政チームを主賓に ゆふべ歡迎宴開かる

鐵、CB選手も列席して 歡談、爆笑場を壓す

二十九日夕刻臺北に落付いた法政大學野球選手一行は旅装を解き船の疲れを入浴に癒した後午後六時より江山樓に於て開かれた本社の招宴に臨んだ、定刻前江山樓には三好、荒木、小吉、小松島伯、三雅、山本、露木などの諸氏及び學務課長、加福鐵道野球部長、東水鐵剛、片山CB兩野球部長、川松山助役、岡野法政校友會支部長

本社側から は河村本社社長、大澤主筆、長谷支配人、石原取締役、岡田幹事ほか、鐵、CB兩選手も漸次、山田兩監督と共に來場して一行の席に着く、安武文教局長は車を驅つて來場選手一行に挨拶をなす所があつた、斯くて宴は愈々開かれ先づ河村本社社長起つて

開宴に先だち御挨拶申上げたいと思ひます、今夕は法政大學野球選手一行の御安着を祝し歡迎の意を表すために御一行並に各方面關係者を御招き致しましたる所御來席を頂きましたることは光榮と致す所であります、我社は過去に於て慶應、早稻田、明治の三大學野球團を迎へたのであります我社は野球には此が關心を有つものでありまして臺灣球界に此がなりとも貢獻致し度年々六大學リーグの各チームを迎ふることを企圖致したのであります、今般は法政大學野球チームを迎ふることとなりましたが之が一に本島野球界のレベルを向上させ、野球精神の徹底を計りたいと存ずる所にあるのであります、法政は六大學リーグの覇者であります六大學リーグの覇者は我國野球界を代表するものであると思ひます、此法政チームを茲に迎へましたことは大いに意義があることと存じます、本島には法政の關係者が多いのであります、スポーツ

淨化の聲 高きとき東都チーム中でも最も質實剛健な學生らしいチームとして有名なる法政野球團を迎へましたことは之亦意義深いものと思ふのであります、願くば御一行が益々法政傳統の精神を發揮されて本島球界のために盡さるゝと同時に臺灣の文化開拓を御觀察になつて將來社會人として立つ上に何等かの資となせられんことを望むものであります、野球を通じて法政と握手をなさる鐵、CBの兩選手に一言御挨拶致したいのは兩君は過去二十年に亙つて名こそ變れ本島球界のためにその基礎となり中心となつてゐるものであります、願くは光榮ある歷史を有つ兩團が之亦傳統の精神を發揮されて將來一層の御努力をなすやうお願ひ致すものであります

と大要右の如き開會の辭を述べたるに對し

藤田監督 は只今は河村社長より叮嚀な御言葉を頂きまして御禮申上げる辭もない位で御座います、私共今度の遠征は全く臺日社の絶大なる御配慮に外ならぬもので茲に重ねて臺日社に對し厚く御禮申上げます、細川野球部長が參ることが出來ませんでしたので不肖私が學校を代表しまして御挨拶申上げたいと存じます、本島球界の權威鐵、CB兩團と戰ひする前に兩團選手と席を同じうする機會をお與へ下さいまして選手は滿足致して居ります茲に重ねて御禮申上げたいと存じます、只今河村社長のお言葉にありましたやうに單に今度の遠征が野球の試合をすると云ふ以外に將來

社會人と して立つ上に必要な臺灣の文物制度を見學致したいものと思つてゐます試合に關しては若し戰ひて敗る、敗れても亂れざる底の決心を以て打衝かる心算でゐます、皆皆樣の御援助によりまして此の來征選手の中から將來幾人かを本島に送りたいものと思つてゐます、此事は御恩の萬分の一に酬ゆる所以と思ふもので御座います

と謝辭を述べたが法政大學校歌、應援歌のレコードが興を添へて宴は盛んにし選手の微笑、談笑は場を壓する、臺灣音樂が興を添へると選手は

物めづら じさに聽き入つて興深く之を聽くなど本島趣味に浸りつつ午後八時半宴が閉ぢられると共に選手一行は藤田監督に率ゐられて旅館石田屋へ歸り英氣を養ひ來るべき第一夜の夢を結んだ

今度の臺灣遠征は 新人連には試金石

各地の試合は自信がある 車中—藤田監督語る

雨港基隆の名物たる雨の歡迎を受けながら鐵道ホテルで着をせる法政野球チームは藤田監督に率ゐられ伊勢本社會田基隆支局長、湯川、會田兩社員と共に法政校友と共に二十九日午後一時五十五分基隆驛發列車にて臺北へ向つたが車中藤田監督は「何しろ船には皆な弱いので閉口しました、然しもう陸地を踏んだのだから元氣を恢復しますよ臺灣に於ける各地の試合には勿論自信があります、若林の不參は餘儀ない不可抗力のことだから悲しからず、何しろ

若林の 結婚式は本月中に擧げられる豫定であつたのですが友君の弟さんにイタがあつたので急に延期となつて一月十五日に決つたので來る事が出來なくなつた、若林が來れないは事は間違ひない、を使ふことの出來ない事情にある、本年のチームの活躍は今度の臺灣遠征の成績など大勿論參考 なるので新人達には試金石となるわけです、投手は鶴の外伊藤勇、鵜澤など遠征に期待してゐる、中村は老練しいものですよ、そりや鶴田君の外にないが傳達の外に補充は決つてゐない、伊藤は投手で一齋久保の後を持へめない、選手は決りません、後と大製鳥の役は決ります、伊藤投手は打力を用ひて外野に廻します

選手と しても用ゐられる位で吉村、十一秒五分位のスプリントを有つて居ますよ

と童顔に微笑を浮べながら語つた

法政大學野球團來る

(寫眞上は臺北驛についた一行—驛前でうつす—下は江山樓で開かれた歡迎會)

ベンチと審判 員決定

法政大學對鐵、CB野球試合のベンチ、及び審判員は次の如く決定した

◇ベンチ

	(一壘側)	(三壘側)
一日	法政	CB
二日	法政	鐵
三日	CB	法政
四日	鐵	法政

◇審判員

	(球審)	(一壘)	(二壘)	(三壘)
一日	藤田	佐島	石井	大澤
二日	藤田	佐島	石井	大澤
三日	佐島	藤田	石井	大澤
四日	佐島	藤田	石井	大澤

法大、けふ午後 全臺中團と對戰

臺中團の戰備全く成る

【臺中電話】二十九日來征の法政野球團の第一回試合は頃日來球場の整備に多數を極め新しい態度の下に全島野球ファンの絶大なる興味を集中して三十日午後二時より全臺中チームと晴れの試合を行ふことになつた臺中團は當見野球部長等の熱心な指導と激勵の下に血の滲むやうな練習を續けたので相當な

戰績を 納めることが出來るであらうが何さまリーグの覇者を向ふに廻すのであるから如何なる程度迄に法政軍の跳梁を防止することが出來るかと云ふのが興味の中心となつて居るやうであるが、中部は三叉以南北部は曇天小雨模樣で氣溫も通常の狀態であるが、中部は三叉驛を下ると別天地の如き快晴で氣溫も北部より二十度以上高く全く初夏の 如き氣候に見舞はるので技術を充分に發揮する

ことが出來ず、臺中軍としてはこの天惠の態度にて或は意外の好成績を挙めるかも計り難いので臺中チームの應援團連は當日には續々詰寄せるやうに天が翔むと云ふ明朗なスポーツ氣分が橫溢してゐる

法政と戰ふ 全臺南の陣容

法政大學チームを迎ふる全臺南の陣容成り選手のシート並にバッティングも大凡次の通り決定した

投手岩際、捕手野田、中堆川、一壘手宗正、河野、二壘手吉村川野、三壘手鶴田、大山、遊擊手岡田、澤田、左翼手細田、中村、中堅手伊藤、久保、右翼手八幡、莊、齋藤

名捕手として期待されてゐる中堆川君は最近肩をいためてゐるので場合に依つては吉村主將が捕手となり、同君は一壘に入る模樣であるが中堆川監督は試合を前に左の通り率直に語る

相手は帝都六大學リーグの雄であるだけに優秀なバッテリーを備へても打つには定つてゐる、生れ立ての而も暫時日の練習にかける全臺南側が此のメンバーに於て攻守共に心細くあるが然し要は吾等が敗くとも臺南を代表して出場する以上最善の力を發揮してどれだけ氣持よく試合らしい試合をなすかが一同の希望である

メムバー

法大野球部のメムバーは左の如くである

監督藤田信男、マネジャー大西利治、主將松井孝敏

選手 投、伊藤次郎(平安中學)、鵜澤一郎(神奈川中學)、鈴木勝也(下關商業)

捕手 松井孝敏(細川中學)、伊藤正雄(同)、劉彌章(本牧中學)、藤田宗一(和歌山中學)、原口四郎(中津中學)、早川鉄男(臺北一中)

一壘 矢野信男(北豫中學)

一壘 鶴田照夫(平安中學)、伊尾後太郎(高松中學)

二壘 (浪速商業)田島照中學)、内藤五十雄(平安中學)

遊擊 中村信一(北豫中學)

外野 島秀之助(神港商業)、成田理助(長野中學)、田子一郎(長野商業)、帝中學(平安中學)、森谷良平(酷岡商業)、長田重夫(神戸三中)

主將督 藤田省三

外にトレーナーとして井上氏が一行に加つてゐる

法大選手 けさ臺北發

臺北に第一夜をあかした法政野球部は三十日臺灣における最初の一戰を全臺中團と交へるべく同日午前八時半臺北驛發にて勇躍して臺中へ向ふ筈

卅一日に歸北

法政野球部一行は三十日午前八時三十分臺北發、同日臺中にて全臺中軍と試合を行ひ三十一日午後三時臺北へ歸る筈

對法野球戰の 觀覽者の注意

本社が臺灣球界に送る新春贈答のビッグゲームたる法政大學對CB及び對鐵道團の野球試合は昭和八年元旦の曉を待つて一、二、三日の四日間に亘り圓山球場に於て擧行されるが觀覽者は次の如き諸項に注意されたい

一、試合開始 午後一時三十分

一、試合擧行の場合は正午花火二發を打揚げて合圖する

一、會場切符賣場を四ヶ所設け會場正門入口に二ケ所、圓山驛附近に一ケ所、動物園前側入口に一ケ所を置く

一、自轉車の使用者は必ず動物園入口の場に於て入場券購入の上入場すること

一、入場券は一圓、軍人、學生、小兒は半額(軍人は軍服、學生は正服正帽の者に限る)

一、場内に於ては係員の指示に從ふこと

一、場内には賣店の設備がある

新春三日間の 臺南の野球

新春の臺南野球界を賑はす試合のプログラムが決定した

△三日 オールドボイス爭覇戰(三十歳以上)午前九時より・四日午前中に終へ、出場團は不老團、南鐵、上州、市役所、幸、安平天狗、愛馬會、庭球不老の八團

△四日 午後一時、臺南中學對臺中一中硬式試合

△五日 午前九時、官民オールドボイス對抗試合(四十歳以上)各一組午後一時、臺南二中對臺南高等商業學校硬式試合

△七日 午後二時、法政大學對全臺南

世界一の大女がお目見得

元日から本町で興行

したアメリカ興行界の花形動物アンバンザー種人類となつた、即ちカフェースダンス元日から一週間本町五丁目午後一時まで入場料は十錢、三十錢といふ破格の低廉である

例の大女ブレルナ嬢が來臺した事は既報の通りであるが夫人が同道ことは既報の如く臺北の民衆に御披露する事となつてゐる、右ナンバーの仲間の上に出場資格を有する出で入場料は十

全島軟式庭球 選手權大會

一月二、三日 嘉義で開催

【嘉義電話】第九回全島軟式庭球選手權大會は一月二、三の兩日午前八時より嘉義中學校内コートに於て擧行の筈

福引で當つた お米を寄贈

市内西門町一の三、由田タニ、スけ入籤品中福引で當つた米を臺南署に依託して貧民に給したい

段塚視學の貯金を 用意周到に詐取

變裝して人に會ひ 引出しを頼み込む

二十八日朝臺北市下奎府町一の七代書人彭木發方に鳥打帽を冠り右手に繃帶を巻いた一見三十歳位の内地人男が訪れ、貯金八百圓の借用書を作成した上勸業銀行へ貯金を持つて貰ひ度いから」と聞いたので彭木發も之を受け入れ出した借用書の一通を賴み市内幸町の保險者から八百圓を引出しの本島人に依賴した由田町五丁目臺北州視學段塚茂の内地人男の保險會に金から小切手八百圓を引出しに臺灣銀行に行く場合保管金として一時預けて貰ひたいと嘱し出て午後に歸り

り、南署では犯人は保險會の内容に通じて居る段塚氏の知人であるとし相當な段塚氏は當局へつけ同會名義により提出して捜査中であつたが二十九日午前一時に至り犯人は鹿兒島出身の兒玉泰助(三十)と判明したが、此者は段塚氏の知人で一時該保險會の事務員として勤めたこともあり、その行爲に相違ないとの證定の下に本町の市内馬場町八〇兒玉方に居た處から

ポケットにあつた兒玉の名刺を示し本代書人彭木發がこれに記憶ある人物であつたので兒玉は同朝二時市内馬場町の住居で本人を逮捕した、犯人の身元は段塚氏の信用を得て引出しの犯行に外なく大部分の金は兒玉が所持して居たので南署に押收された(寫眞は兒玉)

現金に 替へさせ、自分を受取りを段塚視學事務官を訪れ待つて居り、現金を受取り三十分ばかりの後段塚氏は警察へ通報に出た處で南署の刑事と共に嘱合せ南署に捕ひ犯人はその前日の二十七日朝と夕刻に同電話で

「自分は段塚だが貯金の中からいくらか融通して貰へるだらうか、年末に忙しいから使をやるからよろしくたのむ」と頼み八百圓借る

交渉を してをき二十八日午前十一時頃に來た使に彭木發には「ちやんと段塚氏の委任でして來たからよろしくたのむ」といふ手紙までつけてゐる周到ぶり

兒玉さんは 知り合です

段塚家で語る

用意周到な詐書のもとに變裝した上段塚氏の名まで出して他人の貯金を

不動樣のお告げで 獻金を申出づ

恤兵部員がなだめて 無理に引き取らす

【東京二十九日發電通】不動樣が國防獻金をさせかけた話—歳末のインフレ景氣に踊るナンセンスとしては少し眞面目過ぎる話であるが、軍國の年末を飾るにはふさはしい事件が起きた、二十八日朝陸軍省恤兵部に三十五、六歳の洋服の紳士が

掛けた男が訪れた、係官が來意を聞くと

前垂を 私は千駄ケ谷町の某といふ者だが昨夜操て信仰する成田の不動樣が夢枕に立たれて『その金は兵隊の慰問金に獻納せよ』とのお告げがあつたからどうぞ受けて下さい

と手の切れる樣な札束を差出したので係官一同は手に取つて見たが恐れ

神罰を 恐れ獻金したがばかり有難過ぎる變な話だとて『不動樣のお告げだけでなくお宅の山の神樣の仰せをも』と

るのを漸くなだめて返したが、恤兵部員一同國民の至誠が遂にこゝまで及んだことにホロリとしつつ不動の奇蹟に感激稍久しうしてゐた

朝日入港

けふ又現場へ

【基隆電話】早鯨捜査作業中であつた特務艦朝日は二十九日午前十時基隆に入港したが相變らずの一時基隆に入港したが相變らずの惡天候に潜水作業も困難な事を語つてゐた、燃料を補給して三十日午後一時再び現場に向ふ豫定、第二十六驅逐隊の四艦は二十九日午後四時半出港佐世保に向けて引揚げた、第十三驅逐隊は既報の通り三十日網見より燃料の補給をうけ現場に向ふ筈、尚現場にあつた鑑菜水產トロール船高雄丸、明治丸の兩船は二十九日午後燃料補給のため基隆に入港した

岫巖の日本娘 孤獨に泣く

父と兄弟を虐殺されて 皇軍憤つて弔合戰

【奉天二十八日發本社特電】遂に大野部隊が岫巖に入城した時北門に馳けつけて皇軍を迎へた唯一名の日本娘坂本谷マツエ(一九)一拉致された父と兄の行方を搜して孤獨に泣いてゐたが、二十七日第〇〇〇隊が鳳凰城に向け進軍中大營子の河畔に父久吉及び長男の遺骸を發見し、見るに堪へざる虐殺振りに將兵一同憤激の餘り慘酷な虐殺振りに將兵一同憤激し、大隊長以下復讐戰に乘出し、その日夕刻約五百名の大刀會匪を殲滅せしめた、此の弔合戰は軍道の華として賞讃されてゐるが、此の程天に來たマツエさんは故はれた嬉しさに反し父兄の死を知つて將來の身の振方に泣いてゐる

小鳥や金魚をお相手に 内親王お三方の御日常

孝宮樣と順宮樣がお仲よく

【東京二十九日發本社特電】御本皇居宮事務官謹話 照宮樣の御殿呉竹寮には御遊戲室の御設備があり、又御庭にはブランコ、滑り臺、砂場、花畑があり、殊にブランコは御上手でゐらせられます、朝御起床になると先づ御日拜についでラヂオ體操と云ふ御順序で學習院から御歸りになると御勉學の後は孝宮、順宮樣と

御遊戲 になり、毎週交代で參殿する四、五名の御學友と御過ごしにならせられます、御寢に夜八時すぎが普通です、御部屋にはオルガン、ラヂオ、蓄音器の御設備もあつて、繪を描かれたり、折紙に興ぜられたり、普通の家庭の子女と少しの御變りも拜しません、孝宮樣には非常に御丈夫で御人・誼ばされ、極めて御元氣に拜され、ヨチ〳〵御ひろいの御姉宮樣と稻木、ブランコ、砂遊び御滑り臺に御遊びになります、內庭に小禽舍があり、鶯、鶴、

美しい 小鳥が澤山でゐるので御興がい池には金魚や鯉が泳いで居る御樣子を御窺へさせられる御樣子を時々拜見いたします

觀音山に 初登山

本年限リ紋付花ヲ廢止仕候 北投檢番 電話 一〇六番

臺灣山岳會では從來年末年始の休日を利用して大屯山を行つて來たが、明春は會員と臺北市民と共に新年勅語に當つて國民精神の涵養と、我國家の安泰を祈り、併せて更始一新のスタートを切ると云ふ意味に於て吾々の最も親しみ深い觀音山に老若男女相携へて初登山を試みると

日時と會費 一月二日午前七時五十分迄臺北橋東詰に集合、八時自動車にて出發、登頂後八里庄淵にて下山渡船頭、蛇子形、獅子頭、成子寮を經て午後一時臺北橋にて解散、徒歩里數約四里、會費一人當約八十錢各自負擔

新春の經費を 國防費に獻金

北港製糖社員が

【嘉義電話】大日本製糖會社北港製糖所秤量係員白熊重兵衞氏外十二名は現下の時局に鑑み新年の經費を節約し國防費に獻金したいとて廿八日午前現金卅圓を添へ郡役所に出頭、右の申出でがあつたので郡當局はその奇特な行爲に感激し之を受納直ちに獻金の手續きをとつた

出刃庖丁で 重傷を負はす

【高雄電話】高雄市北野町五丁目揚與重(三〇)は二十八日午後十時頃同所揚根線(三六)と口論の末、長さ八寸の出刃庖丁で同人の右腸腹をえぐり大腸露出の重傷を負はせて堀江町派出所に自首し出た、被害者は湊町の弟の妻が住所氏名不詳の本島人の弟の妻が住所氏名不詳の本島人と姦通したとの噂を吹聽したので加害者が憤慨し危害を加へたものであると

ひをしてゐたが總督府交通局道路港灣課の給仕に入り雇員となり今年の春の整理で判任官となつて退職し退職後は高利貸をしてゐたものである、樺山町の段塚家では主人は臨祭に行つて留守で夫人が代つて語る

二十八日の午後二時頃でした署の方が見えて信保會の貯金を下げたかと訊ねましたが私方では何の覺えもありませんので、その通り申上げました、犯人の兒玉さんですか、あの方は家も近かつたし子供たちも野球を致はつてゐましたので知合です、最近私方には參りませんでした

まちの声

△北投の檢番 北投檢番では時勢に鑑み舊慣の紋日を廢し新春五日間も普通の日と同樣の花代でサービスする事に決定したさうである

萬なかだち

求職一件一圓　其他一圓　匿名倍
臺日廣告係

商品券即金買入 榮天地 電三六二六 三成社

商品券勉強賣買 大和町 電六二九 大盛證券

電話 貸賃 金融 も即金買入れます 電八八 旭 不用電話常時で 東地町一ノ四

文化住宅 御成町五の一 瓦斯附 八六四 三五明治 二戸建テニスコート前 賃 一月 川

貸家 大正町七條通 八 間取 一月 二二二 樣 賃 三一三 宮

ゲーム取 入用但本島人女 新起町二の四二 玉樂新高倶樂部

福引景品券 榮町聯合賣出會の マタ〳〵追加が 二萬枚
臺北榮町聯合賣出會
福引券は卅一日限りですお早く御出掛下さい

◇新春劈頭◇巨彈二發◇
◇阪妻關東撮影所特作◇原作吉川英治監督東隆史
主演 阪東妻三郎 鈴木澄子 兒島三郎・堀川浪之助・阪東三郎 外グレート・オールスター
新興キネマ大作 現代劇部特別作品・總色上映 監督川浪良太
◇前篇◇悲[illegible]篇全十卷
杉狂兒 小宮一晃 近松里子 川崎猛夫大熱演
川浪、杉、小宮の名コンビで出來上つた大銀線の珍篇
【御注意】例年の通り割引券、招待券は八日迄御斷り申上げ候
[illegible]
全十卷
芳乃館

漢文 臺灣日日新報

司法省內不祥事善後處置
法相感責任或決進退
首相亦深憂與法相協議

二十九日東京電。司法省內不祥事件善後處置。政府頗憂慮。其結果如何。波及殊大。小山法相已痛感自己責任。俟調查終了後。以決進退。一面議會。政友會少壯派。蒐集詳細資料。待休會後。在本會議並豫算總會。糾彈政府責任。並開右翼團體與國民大會。以舉氣勢。貴族院方面。亦視爲重大。而集中質問齋藤首相就此點亦深爲憂慮。自前頃以來。與小山法相協議結果。使當局從速取調查後。以明當面責任者之地方裁判所長。控訴院長以下關係部長責任之所在。且于議會。時或要求祕密會。由政府積極的說明事件眞相。以得其諒解。然法相爲該問題而進退。于政局自有重大影響。斯與議會形勢相關聯。問題或更重大化。對此前途。殊爲注目。

日俄不可侵條約
暗中以口頭陳述

二十八日伯林電。據達當地情報。日本政府對駐日蘇俄大使。「關日俄不可侵條約。以今不能商議」。于祕密裡。以口頭陳述。「今」之字句。乃貽將來外交交涉餘地。日本對不侵略條約所關交涉。全然拒否。而予從來之態度。暗示修正。殊爲注目。

駐俄大使顏惠慶氏
信任狀寄送壽府

二十八日南京電。據外交部方面情報。駐俄大使顏惠慶信任狀。輸送壽府。顏惠慶利用聯盟休會期間。前往莫斯科。提出于俄國政府。其時交換華俄不可侵條約所關兩國草案。擬就細目交涉。一方面迴商條約。在南京或莫斯科議定。此以華俄交涉委員莫德惠當之

照明燈料滯納問題
已得圓滿解決
回答來二十日撤去廣告牌

關於臺北市太平町照明燈料滯納問題。去二十二日再招關係者集會。托岩田北署長。斡力斡旋。迨去二十七日。已得廣告社回答。問題中之味素廣告牌。欲於正月二十日撤去。是故因此滯納之料金。自得於近日中圓滿解決也云。

湯川。會田兩社員。基隆支局員等。胃雨手執法政歡迎小旗。同該地官民有志出迎。同船値臺灣體育協會加福野球部長亦乘船又選擧之中。乃伊藤兄弟就臺灣之球界。詳細紹介稻田。早川臺灣出身之四君云。

皇太后陛下
參內宮城

二十九日東京電。皇太后陛下。二十九日午後一時三十分。由入江太夫竹屋典侍以下供奉之下。乘自動車。御參內宮城。與天皇皇后兩陛下御對面。爲歲末及迎二十八日皇后陛下訪問御禮。然後以孝宮順宮兩內親王殿下爲中心。種々歡談。同四時還御

法大野球
團員抵臺

今秋之都六大學野球爭霸戰。獲霸者榮冠之法政。應本社招聘。二十九日一行二十五名。搭大阪商船蓬萊丸。由藤田監督引率來臺。本社伊藤會計課長

本紙夕刊休刊

本紙夕刊。本年以去二十日附終刊。明年休刊至一月五日。以七日附夕刊起復舊。

井上○隊司令官
搭旅客機偵敵情
下以後指揮命令

二十八日奉天電。三角地帶內之匪賊討伐。著々進步而在我包圍圈內之各所分離。賊團勢力漸弱。而井上○○○○隊司令官。詳細知悉情況。今後將出指揮命令。二十八日午前九時。帶同幕僚。搭乘片桐飛行士操縱旅客機。悠々飛翔于敵上空。午前十時半。著陸岫岩假飛行場。受熊代○隊長其他報告。激賞熊代、及川。小林各隊長之奮戰。並與其入第三期以後討伐所關指揮命令。午後二時半。歸還奉天。司令官自空中視察情況。于彈丸砲雨中著陸。在現地對各隊下指揮命令。固爲未嘗有。可謂司令部之飛行躍進。于用兵作戰上。認有多大價值。

明年紀元節日
表彰蕃人
數約五百人

督府理蕃當局。爲賞罰蕃人。計畫善行章。並頭目章之事。既如前報。業於去二十七日府令公布。是以警務局。爲向全島各地調查可表彰者。已發出通牒。囑代調查。在規定申牒至十一月末日。然而本年。因屬最初。乃變更期日。急速審查。以明春二月十一日紀元節日爲期。一齊授與之。茲因申牒者氏名不明。授與者數。雖得豫測。然全島蕃人十餘萬人之中。料得表彰者。約有五百名。善行章。係以蕃人珍重之銀。入以金之日之丸。爲一美麗徽章云

大基隆市々區計畫案
土木係員製作圖面
籌水道環狀線高地給水

大基隆市々區計畫。今春以來。由督府土木課員。實施測量中。今已完了。俟來春現著手製作圖面。任命基隆市區計畫委員。右計畫案依年度分配計畫表。逐次實施。而八年度豫算線。大體已內定。九年度以降實施線。市當局亦籌設併行水道環狀線及高地線給水工事。本原土木課長。爲視察實施地。去二十六日赴基。由桑原市尹嚮導。視察各方面云。

時評

○歲律云暮。自然春也。各界均宜自力更生。

○國府募兵。云訓練後抗日作戰。不知兵之爲物。須要在上者先行訓練正義。身爲之範。然後乃可用也

○文官不愛財。武人不愛命。其國必治。武人愛命愛財三兵之訓練。當以何爲標準

○思想犯受拘中。改悛之情顯著。有之見也。當法之運用。在使之知格。嚴刑非其目的。

○東京銀行強盜團。不幸罪警于首都幸出。各人自力防範。殊爲必要。

○有由風俗改良者。義勇金制限。苟不同時提倡儲蓄廢止。臺人生女。日爲賠錢賈其大賊耶。

原利精米所
開債權者會議
陳街長立會及提案

既報羅東街。源利精米所倒店後。爲處分財產。去二十八日午後二時半。債權者凡四十餘名出席。街長陳純精氏立會。由王氏進行議事。而債權者。分硬軟二派。硬派請辯護士二名出席。主張在法廷爭論。軟派欲承諾債務者提案之六成五分之配當。結局甲辯乙駁。陳立會人乃提案選定滿足委員五名計算抄簿。後決定配當率。至是硬派中。亦多數傾于承諾該案。結局該案認爲適當之解決方法。右依某有力者談云。潘氏之失敗爲米價暴騰。又潘店主無面見人。一時不知去向。致被硬派誤解。又臺中方面某債權者。則向羅東郡警察課處。提出告訴狀。是夜潘店主及其父。均被留置在同課內云。

州下全部
一齊搜查

臺北州下全部。二十八日午後八時至翌二十九日午前三時。一齊搜查。獲賭博二五件。百八名。違警令百零一件。百一名。罰金未納六十五件。六十五名。竊盜現行四件。四名。詐欺一件。一名。逃犯九名。阿片令二十四件。二十四名。無賴漢九件。九名。逮捕狀執行九名。起訴中止二名。行政諸規則二十一件二十一名。計三百五十三名云。

欺騙村夫運動費
藉稱代運動浮復地
三人共謀被送檢察局

北斗郡下濁水溪浮復地。三千餘甲。因貸下問題未決。一般關係者。直接間接運動拂下者不少。郡下沙山庄有洪清岩。林和尚。洪明呼者。以同郡二林庄萬興。陳榮。陳情。父子爲不學無文可欺。三人共謀到其家。以如簧之舌。向陳父子言明。云吾輩與某關係者交深。欲代爲運動浮復地拂下。即詐取其運動費。金七百二十圓。近被二林分室上陳雨刑事。查覺檢舉。取調結果。罪狀明白。去二十五日。以一角文書。連人押送檢察局待罪。時有所聞。近用此種騙術者。希一般注意及之。勿被所詐也。

嫖客某。衣囊中窃取現款二十圓。實正月用之新衣事。被入船町派出所員探知。日下留在高雄署取調中。尚同女以前。亦嘗數回。用同樣手段。竊取嫖客所有之現款云。

被卧乳窒死

屏東街二十一番地小場吉次郎之次男穎年一。○二十八日午前四時頃就寢中窒息而死。原因爲被其母之乳所壓云。

東洋社線貨車顛覆
工夫全部墜落橋下不死

東洋製糖會社。水上社線貨物列車。去二十七日午前七時四十分。由水上驛往頂東港。滿載砂利子頭橋。砂利隨落線路。列車脫線顛覆。車上工夫六名。全部墜落。就中二名。墜落橋下。幸負微傷不至死亡。而同列車。至同日午後。始得復舊開通云。

高市方委愛婦
募慰問袋

高雄市方面委員及愛國婦人會高雄州支部。爲犒勞在滿洲皇軍。計畫募集慰問袋。近頃向各方面。開始募集中。希望將舊雜誌繪葉書及餅入于袋內云。

北署捕僞刑事

北署渡邊。黃兩刑事。去二十八日午後十時半。在太平町二丁目靴店陳某。發見一僞刑事。拘往嚴究。自白住市內新起町人周玉水。年三十九。探知前記靴店陳某。對同町同業李某。提出窃宅侵入罪告訴于北署爲奇貨。企圖恐嚇金錢云。

臺南州下
驅除寄生蟲
成績良好

臺南州下驅除寄生蟲。強制使服海人草。新豐郡下兼試驗服藥中。成績意外良好。現實施于曾文。北門。新化三郡下。其成績如左。

	服藥人員	驅除蟲數
北門郡	[illegible]	[illegible]
新化郡	[illegible]	[illegible]
曾文郡	[illegible]	[illegible]

一人最高排出蟲數四十七匹。

基隆獲鰹額
廿萬餘尾

據臺北州水產試驗場調查。本年度基隆港之鰹漁獲額有二十萬八千三百二十二尾。十四萬六千三百二十八貫三百匁。撈漁船僅六隻。計六十三航海。遠至南洋斯輪海。因物價低落。鰹節市價賤。於是當業者受大打擊。故較早停船云

竊嫖客現款
調新服被拘

高雄市榮町遊廓某樓娼妓三次。實名友井花子。年十九。去二十五日夜。由

鹿港

行結團式

鹿港街第一青年團結團式。於去二十四日午前九時。在第一公校舍舉行。是日得各方人士多數臨席。頗呈盛況。

開懇談會

鹿港街協議員懇談會。於去二十四日午後二時。開於街役場會議室。略就鹿港街年度豫算協商一番。乃相將入宴。

檢度量衡

去二十八日午前中。當地分室遣警官。對街中商人所有度量衡。齊行檢查。不正者。各受沒收處罰。

南投

神社行事

南投神社。依恒例。訂來三十一日午後四時。舉拔除式。且行宵祭。元旦日。行歲旦祭。三日元始祭。

愛婦交禮

臺中州愛國婦人會支部。訂來春一月七日。在公會堂舉行交禮會。將招郡部參加。現在役場募集中。會費一人一圓。

基督誕日

去二十五日。爲基督誕日。南投教會。是日下午一時。在該教會堂。擧行祝賀。與會者二百餘人。頗呈盛況。

兼忘年會

南投懇話會。去二十三日。開月例會於俱樂部。時逢歲暮。故兼開忘年之會。席定月番幹事。由田皮雄氏致辭。並兒島

北港

煙酒競技

北港煙酒小賣人組合。依慣例。得嘉義專賣支局後援。本開同小賣人年末大賣出。自月上旬。各同業者。競裝飾店舖。去二十日。受伊藤專賣支局長。偕富崎販賣主任。北港商工會長。會人游。游耐松。陳爾財兩煙酒仲賣人。簡宗立小賣人組合長諸氏。嚴密審查。至二十三日發表。成績優良者錄左。一等北港主張氏鬥。一等北港郭文旺。魏四明。二等北港莊搭。陳丁貴。三等北港林榮。蔡和輝。蔡清宗。許天錄。新港郭茂才。其外四等入賞者北港六名。新港四名水林一名元長一名計二十二名。

盜車被拘

北港郡北港人陳媽胡。年二十。素無正職。月之上旬。竊取北港製糖所職工陳井。所有自轉車一臺。價値三十圓。及二十四日午後五時頃。竊取滯在同所大田黑恒太郎之吉田竹治所有自轉車一臺。價値二十圓。逃走中。被當郡警甲。黃南渭事探知。立捕同所。拘入郡留置訊問中。

東石

學級增減

東石郡。襲臺南州教育課。調查郡下小公學校。及農業補習學校。並幼稚園等。學級增減。今經當局發表如左。六腳。東石。義竹。東後寮公學校。各增一學級。而布袋。公學校及朴子小學校。各減一學級。

礎商豫算

東石郡去二十七日午前九時。招集郡下街庄長及助役。在該會議室。開昭和八年度豫算編成事務協商會。定刻一時。由安藤課長。開會辭。齋藤郡守。就議長席。各係員說明後。就八年度編成要求。各街庄長陳述意見。午後三時議畢

嘉義

獻納基金

嘉義街某組。對同組員本年末及來年始之廢勞會廢止。節約金三百圓。去二十七日。提交本鄉軍人嘉義分會。爲獻納兵器基金。

密醫罰金

嘉義郡大林庄某林人。張羅高蘇山。年三十一。因擅爲人行醫。被該管派出所探知。報告於警察課。二十八日。由由居司法主任。召喚訊問後。即決罰金八十圓。

賭博案

嘉義市元町人。陳博當等。年四十一。外三名。二十八日午前二時半頃。在自宅內。賭麻雀中。被北門派出所南取締巡查。拘入警察署。

詩壇

有馬雜詩　天隨　久保得二

溫泉捡疾有奇功、殉是地靈
廟宇容、傳道翠華曾駐蹕、
他年攀險有行蹤。

雨後微風扇驟涼、四圍山險、
一溪長。賞秋最好知何處。
棲閣高低十二坊。

長坂身閑試勝游、拖節、路
傍溪流、轆々四十八飛瀑、
峽口松風偏作秋。

竹樹深籠日氣微、天風颯地
白雲飛、果然瀑響轟於鼓。
宿雨始晴溪水肥。

緩步招提拾句過、鮮明泉石
潤之阿、他時再來給秋好、
錦繡谷中楓樹多。

觀燈低插接郊墟、快受晚風
炎熱除、邂逅誰香聞妙味。
醫王寺裡上燈初。

落葉山頭妙見堂、隔林時閃
佛燈光、高吟消坐揭羅處。
消受半宵風露涼。

晨夕輪蹄來往頻、繁華市後
萬溪村、村致風月銷沈甚。
絲竹樓々徹夜喧。

滿眼雲嵐岸作雌、朋看人世
趁浮埃、鹽原箱根何年再。
六甲山頭、濁旭。

淹留三日下山遲、煙雨亭臺
消著宜、贏得半生開富貴。
覺中新貯紀遊詩。

航臺舟中作

客商遶洞流如去、秋後

生產是婦人要務

榮養最緊要

產前產後
所欠者榮養
果糖葡萄糖缺乏
乃難產之基

自秋至冬。在產婦最多。婦人姙娠中及分娩時最可虞。如不注意。動致流產、早產、難產。甚者母子且危。如善養生。雖虛弱婦。亦得與康健嬰兒也。

易患諸病

姙娠中非獨自己之體。蓄腹中胎兒。受母體榮養。日々長大。母親須兩人分榮養。稍不攝生。則母子受害。榮養不足則病侵之。受孕時易患腎臟病、心臟病、腳氣、胃腸病、慢性神經衰弱。結核性婦人。其病更深。胎兒亦蒙影響也。

姙娠中養生法

宜取適當榮養。使身體機能作用負擔輕微。姙娠時必要品。皆消化器關係所致。宜使胃腸健全。

不用消化器

因高橋博士所發明「得力根」。爲最理想。主成分乃可養體力之葡萄糖、果糖、並乳酸。故因惡阻而衰弱之人。得力根。則生體力而使胎兒健全也。

得力根用法

用水或白湯五六倍和勻滋養美味。故宜於營養之人。牛乳和此。其滋養價倍加。但沸騰牛乳不可和之。生葡萄酒和此。其味絕佳。麵包及餅。塗而食之。

效力極廣

得力根宜於產前產後婦人。既如前述。其他效力範圍極廣。

其他應用範圍極廣。用於種々飲食物。其味極佳。增添養分。家庭宜常備之。乃保健上至極滋養料。

人愛之贈答品

得力根滋養無比。其味極美。不獨病人。健康者亦宜。老幼男女萬人皆愛之。且體裁美。價格廉。乃新時代好贈答品。到處好評嘖々。

D 20

不可忽之

姙娠中便秘
治之必有效果

當時便祕婦人。姙娠中衰弱。其營養。產前產後更甚。被胎兒吸收。蓄便祕所。如是便胃腸破壞。日影響於皮膚細胞阻礙。失婦人特有之艷麗。故宜心臟病、腳氣、慢性神經衰弱。致病難調和便通。殊如便祕。當使自家中

×××

故宜注意食物。勿使腸管內腐敗或醱酵。近時臨床醫家。有效姙產婦服得力根。使抗病力強。豫防便祕。防病於未然。且體溫上昇也。得力根主要成分之葡萄糖。果糖。便成養分。依肺臟吸入空氣中酸素。即成燃燒結果。此物於貧血冷症之人有特效。產前產後。絕好滋養飲料也。

醫學博士高橋孝太郎先生發明

どりこの

極美味滋養飲料

德用大瓶發賣!!

一瓶二圓

新藥 ユキワリミン

凡百藥品化粧品莫如此一瓶
能癒面皰 全無痕跡
而便色白肌美
眞正美麗 實自治療及美容之顏劑ユキワリミン始也

面皰、斑點、吹出物等。可癒可防。優良顏劑ユキワリミン。能使肌膚幼膩。防止裂痕。於化粧前、剃鬚後、有美容之效也。此治力、此魅力、有美療及美容兩樣之功。ユキワリミン乃以諸位所愛有藥物的效果之高山植物「雪割草」研究完成者。所以補從來化粧水之不足也。

治療效果美容效果。範圍極廣。凡家庭宜備一瓶。

治療と美容の二重奏

各地藥店、百貨店化粧品店有之。如有售罄者。請直接向本舖注文

定價五十錢、一圓